

別海町下水道等事業経営戦略

第2回審議会資料

(町民アンケート調査結果・現状分析等)

別 海 町

目次

1. 町民アンケート調査結果
2. 現状分析
3. 今後の方針案

1. 町民アンケート調査結果

◆ 調査の目的

別海町の下水道に関する町民の意識や利用状況等をお聞かせいただき、今後の事業運営の基礎資料とすることを目的に実施しました。

◆ 調査対象

令和5年4月現在、別海町にお住いの全ての世帯。

◆ 調査方法

郵送による調査票の配布、郵送による調査票の回収（無記名回答方式）

◆ 調査期間

調査票発送：令和5年4月7日

回収期間：令和5年4月10日～令和5年5月19日到着分まで

◆ 回答状況

送付総件数：5,984件

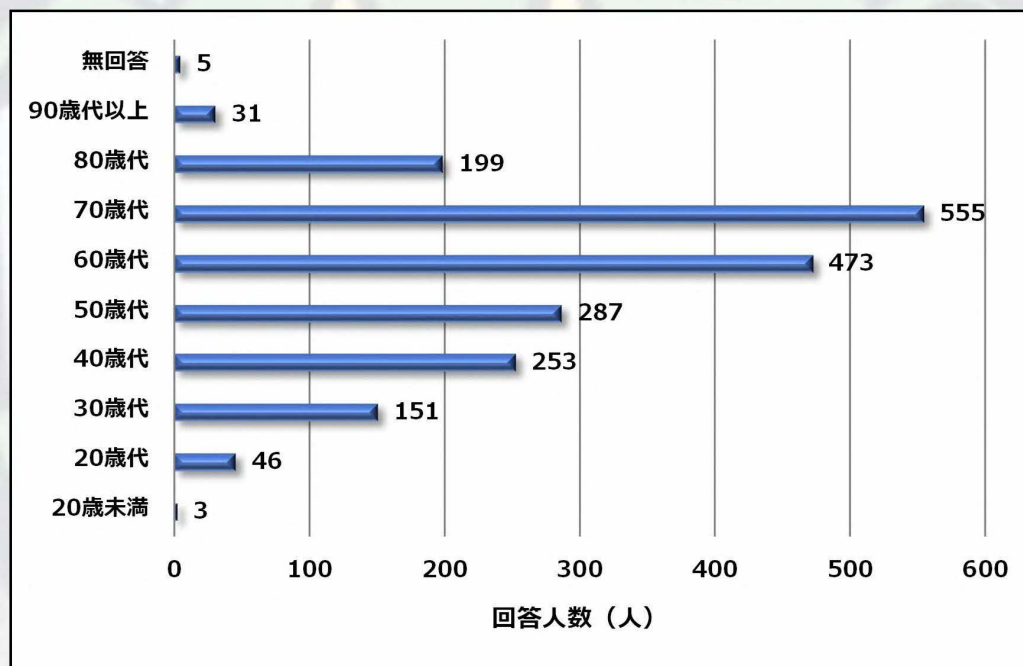
回収総件数：2,003件

回収率：約33.5%

1. 町民アンケート調査結果

➤ 回答者の基本属性

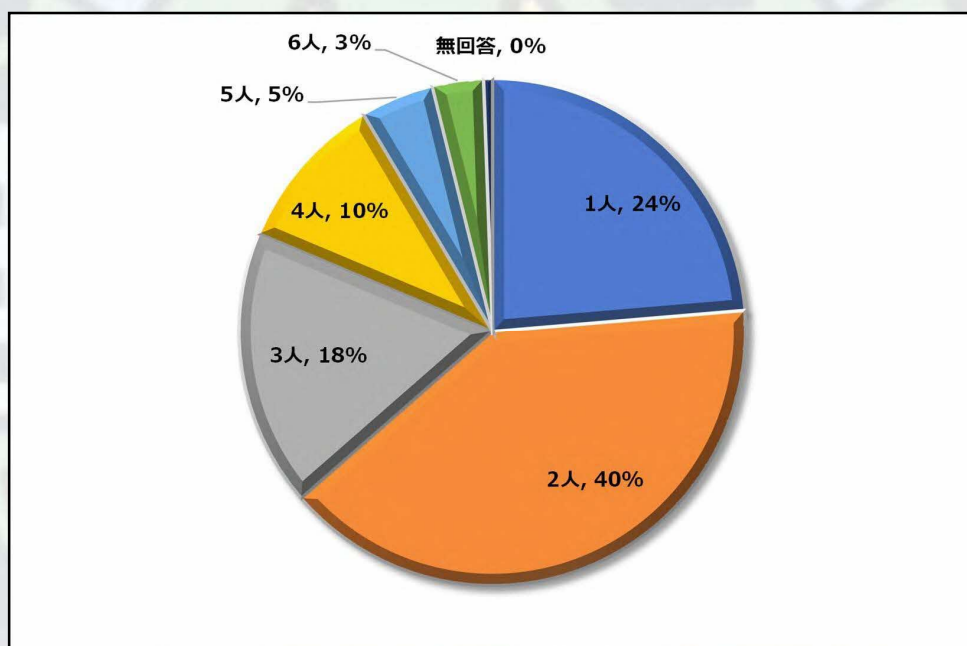
（１）お答えいただいている方の年齢を教えてください。（あてはまるもの1つに○）



1. 町民アンケート調査結果

➤回答者の基本属性

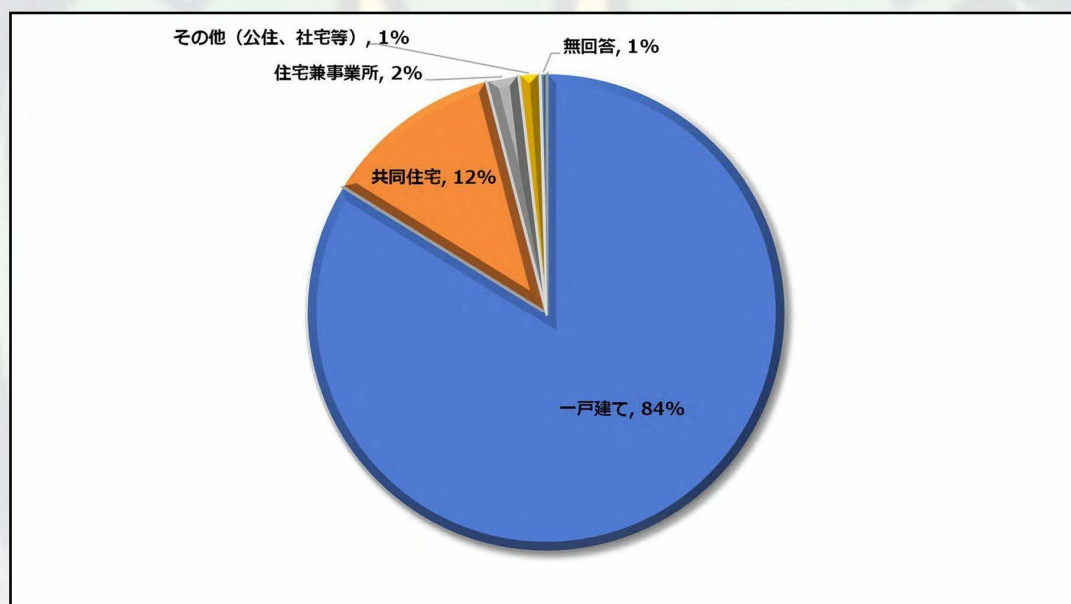
(2) お住いの家族構成を教えてください。(あてはまるもの1つに○)



1. 町民アンケート調査結果

➤回答者の基本属性

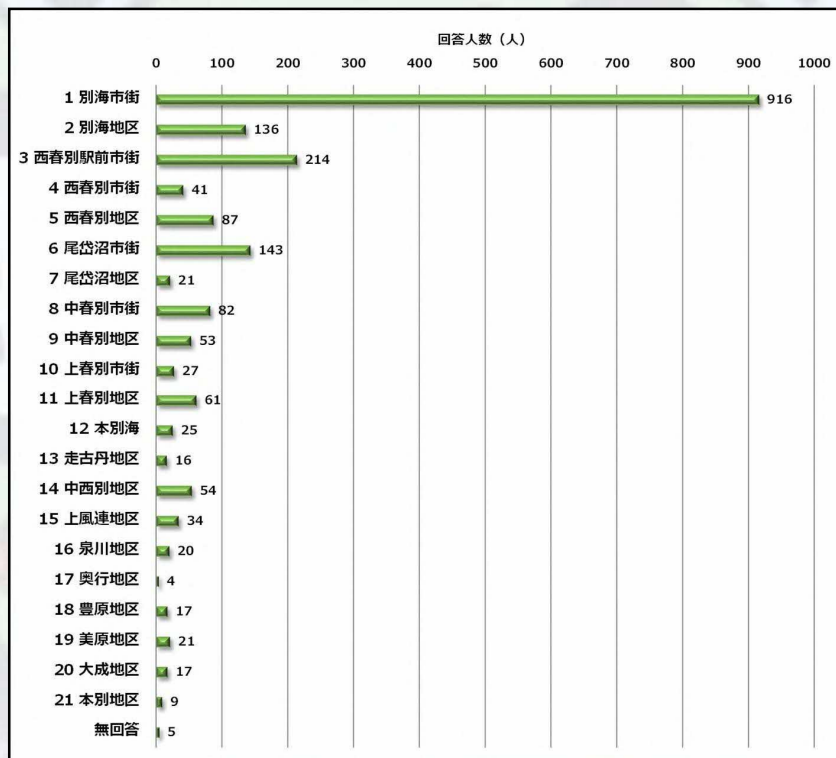
(3) お住まいの形態を教えてください。(あてはまるもの1つに○)



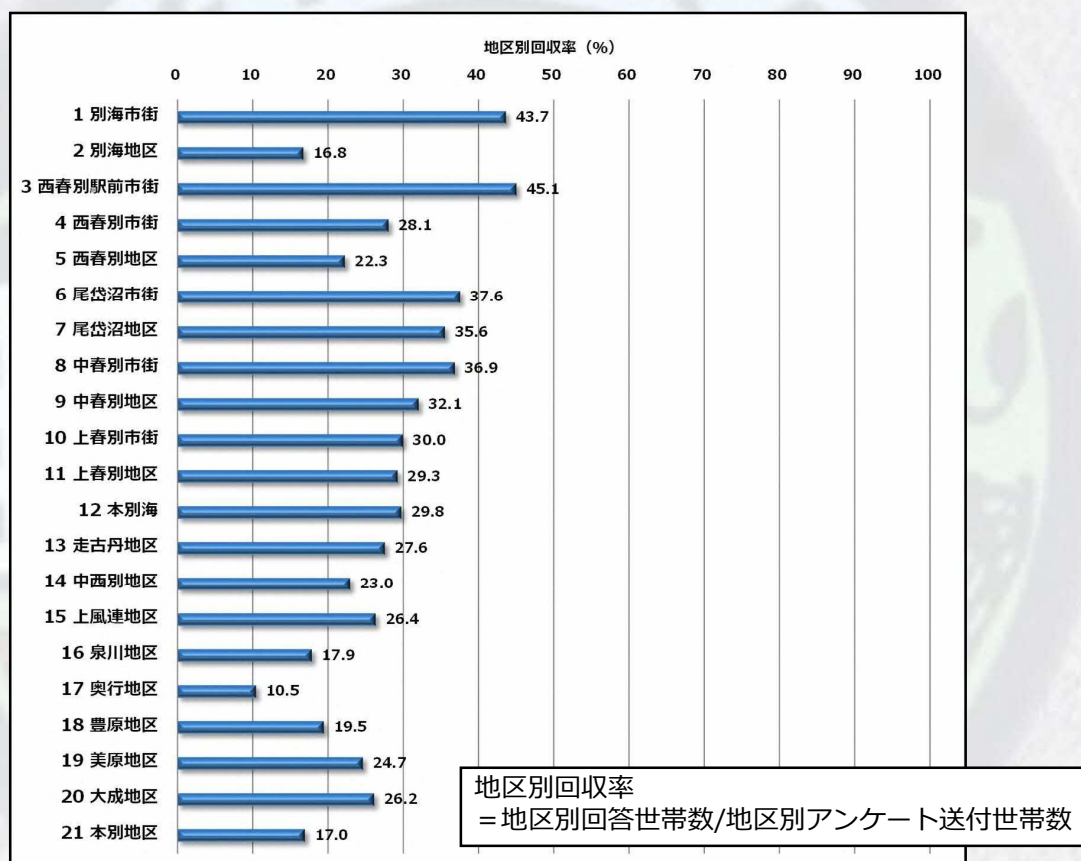
1. 町民アンケート調査結果

➤回答者の基本属性

(4) お住いの地区を教えてください。(あてはまるもの1つに○)



参考資料 (地区別回収率)



1. 町民アンケート調査結果

➤回答者の基本属性

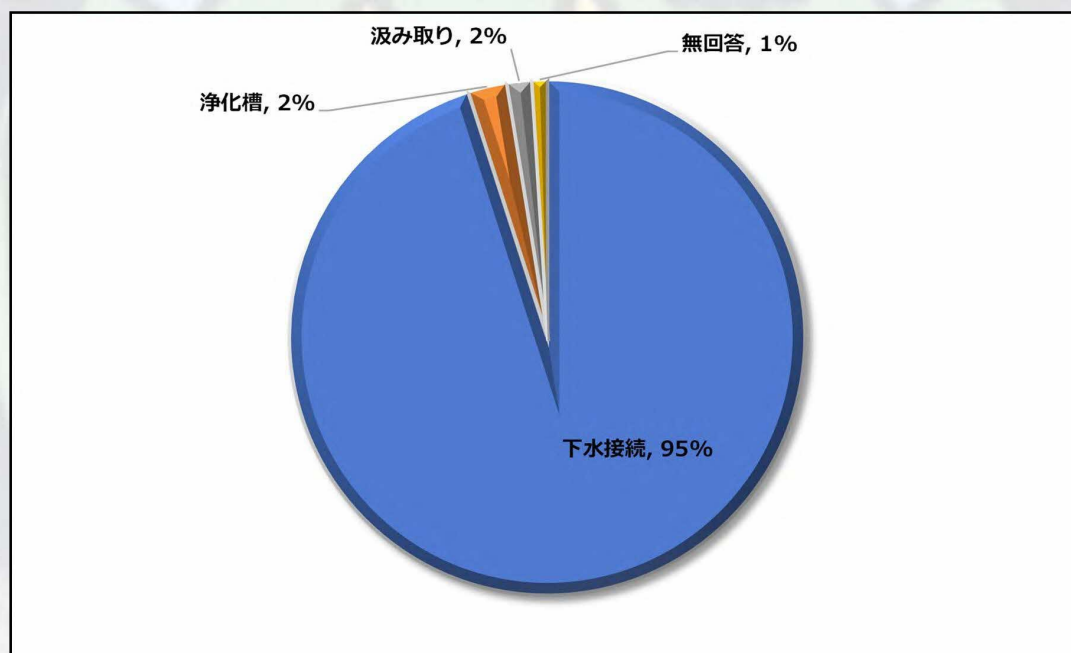
(5) お住いの場所は下水道供用開始区域の内か外かについて教えてください。(どちらかに○)



1. 町民アンケート調査結果

➤回答者の基本属性

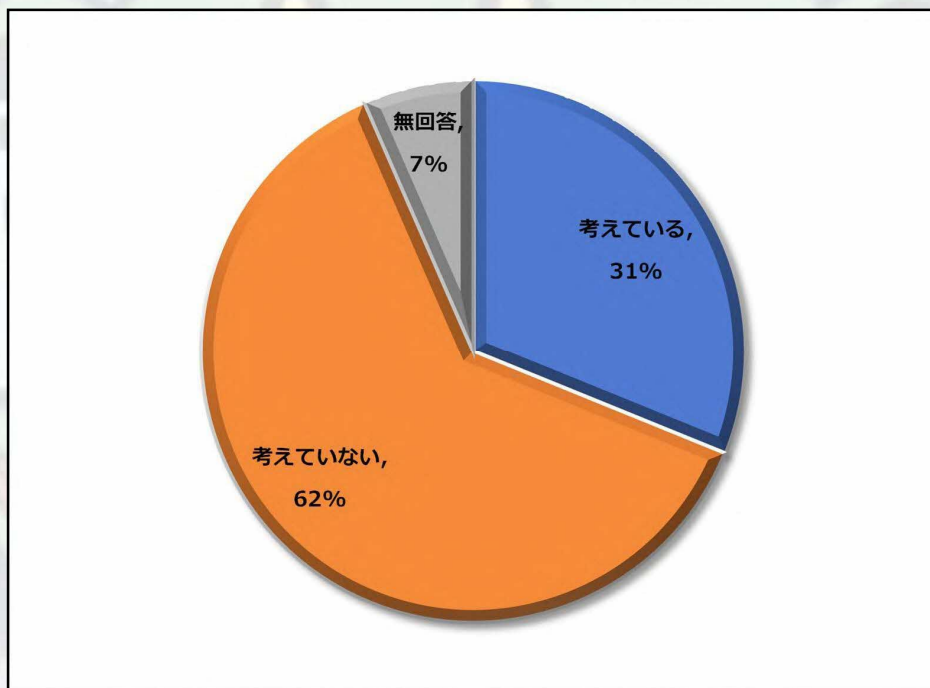
(6) (5) において、「1.下水道供用開始区域内である」に○をつけた方にお伺いします。現在の下水道使用状況について教えてください。(あてはまるもの1つに○)



1. 町民アンケート調査結果

➤回答者の基本属性

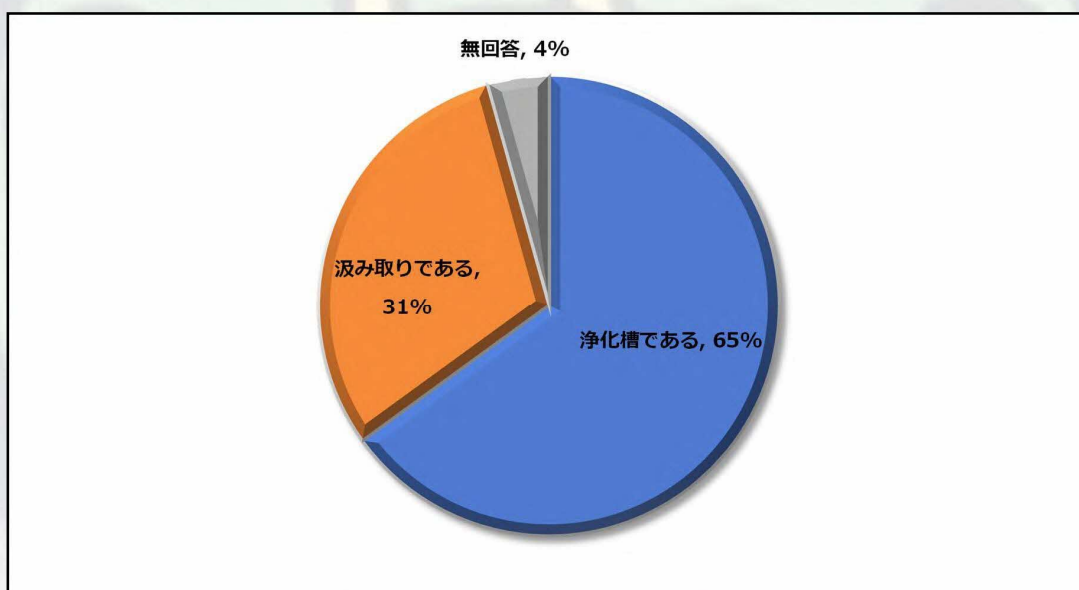
(7) (6) において「2.浄化槽である 3.汲取り式である」に○をつけた方にお伺いします。今後、下水道への接続を考えているか教えてください。(どちらかに○)



1. 町民アンケート調査結果

➤回答者の基本属性

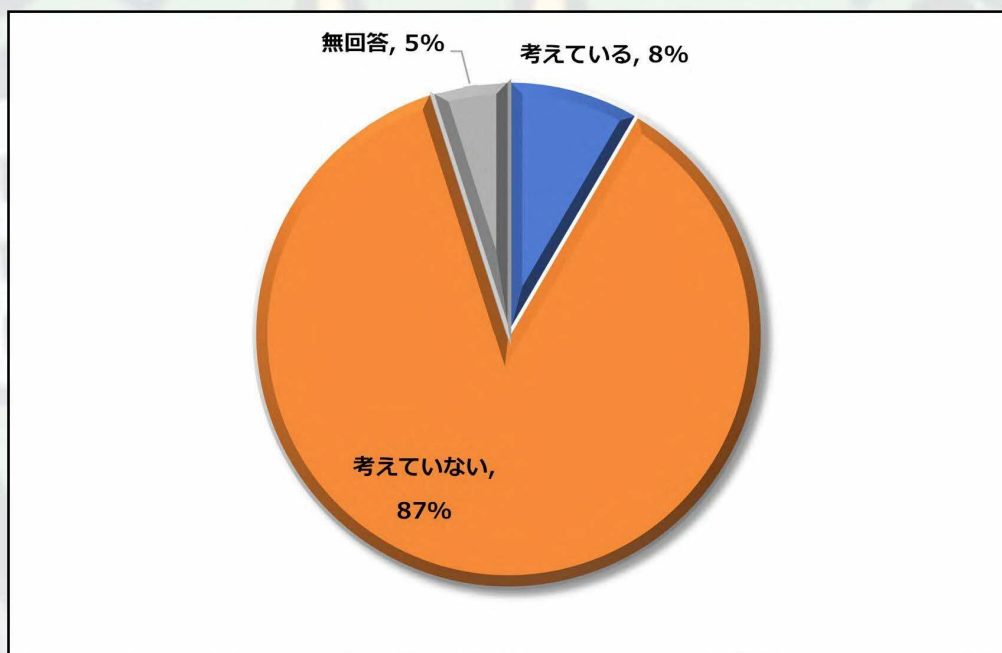
(8) (5) において「2.下水道整備区域外である」と回答した方にお伺いします。現在の排水施設状況について教えてください。(どちらかに○)



1. 町民アンケート調査結果

➤回答者の基本属性

(9) (8) において「2.汲取り式である」と回答した方にお伺いします。
今後、浄化槽の設置を考えているか教えてください。(どちらかに○)



1. 町民アンケート調査結果

➤回答者の基本属性

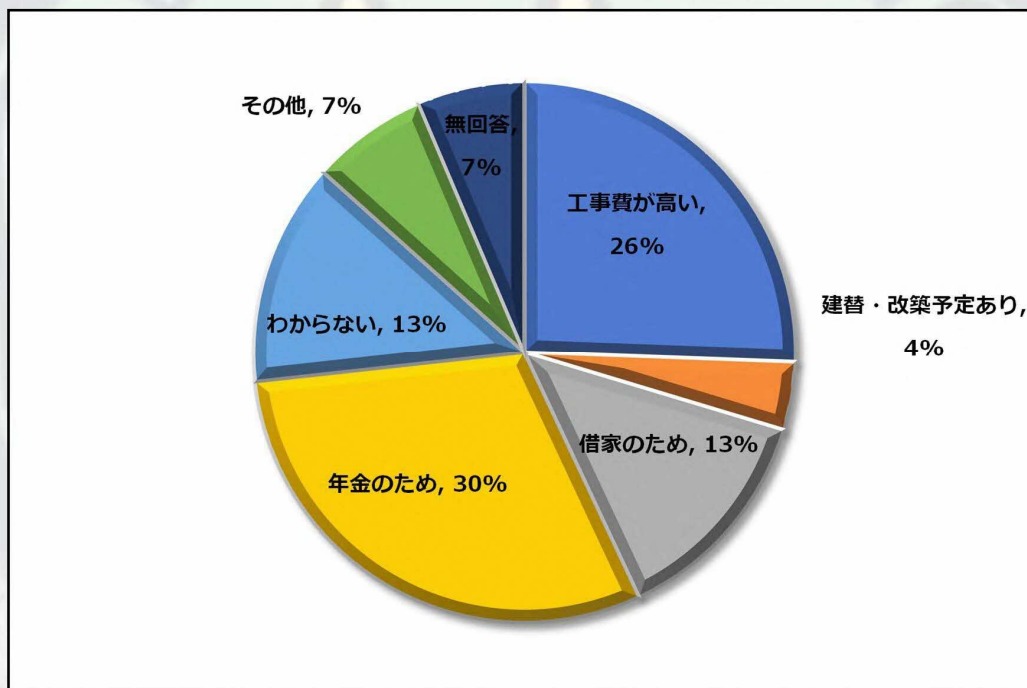
(10) (7) および (9) において「1.考えている」と回答した方にお伺いします。下水道
若しくは浄化槽に改修する予定時期について教えてください。(あてはまるもの1つに○)



1. 町民アンケート調査結果

➤回答者の基本属性

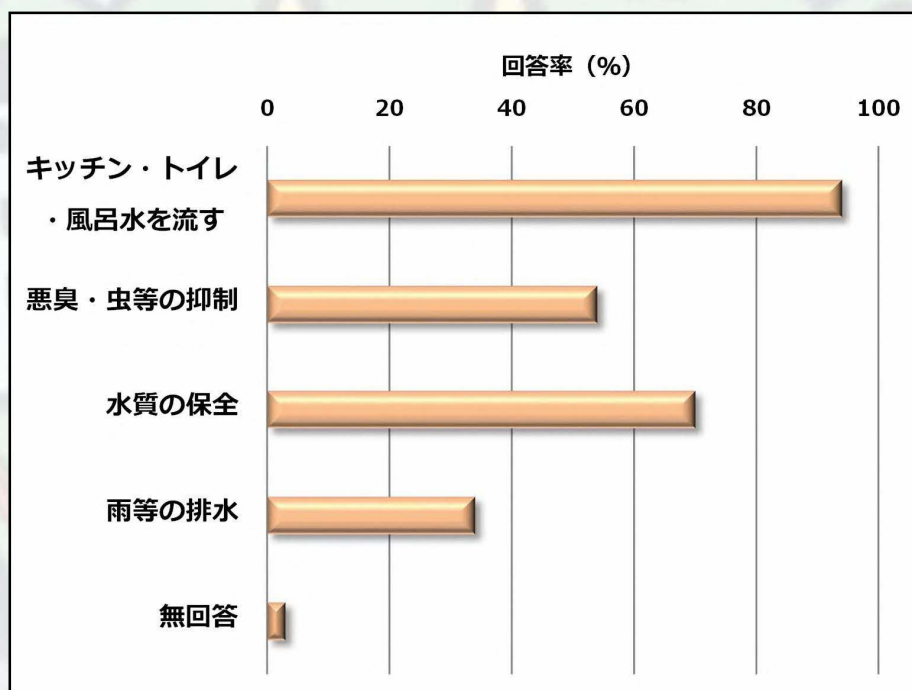
(11) (7) および(9)において「2.考えていない」と回答した方にお伺いします。
どのような理由で下水道若しくは浄化槽の設置を考えていないのか教えてください。
(あてはまるもの1つに○)



1. 町民アンケート調査結果

➤下水道について

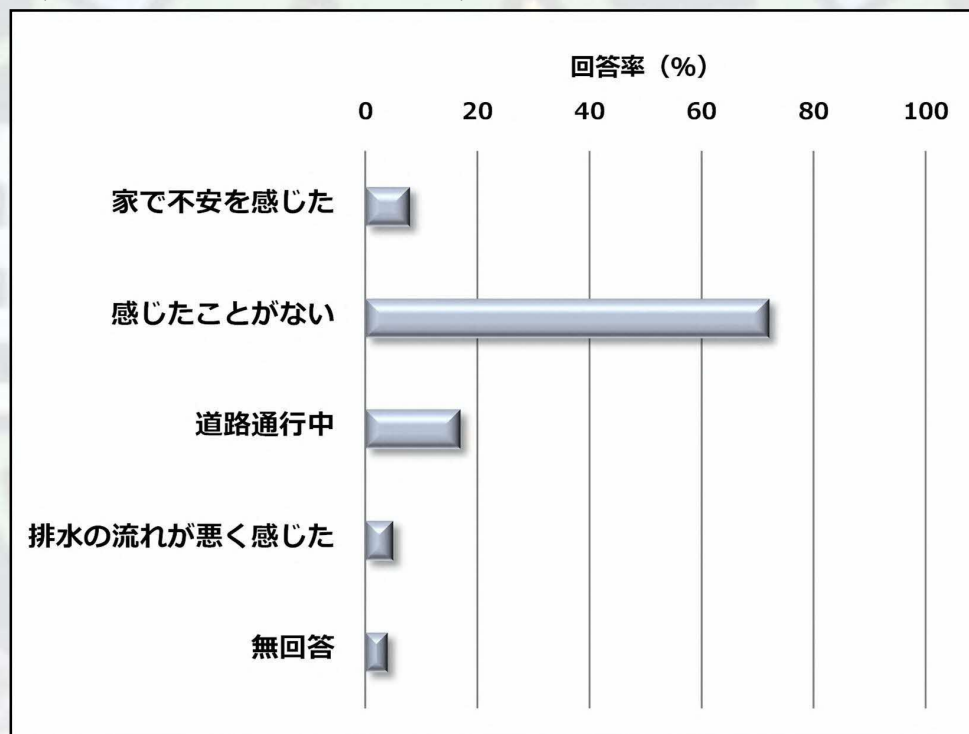
(12) 下水道について、知っていることをお答えください。
(あてはまるものすべてに○)



1. 町民アンケート調査結果

➤下水道について

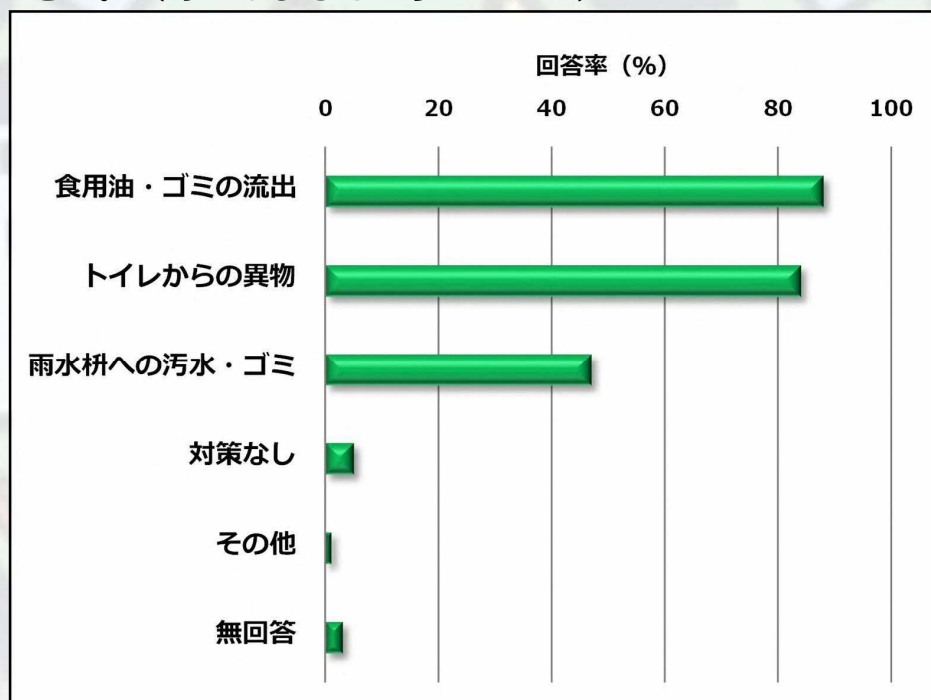
(13) 大雨などの時、浸水被害に不安を感じたことはありますか。
(あてはまるものすべてに○)



1. 町民アンケート調査結果

➤下水道について

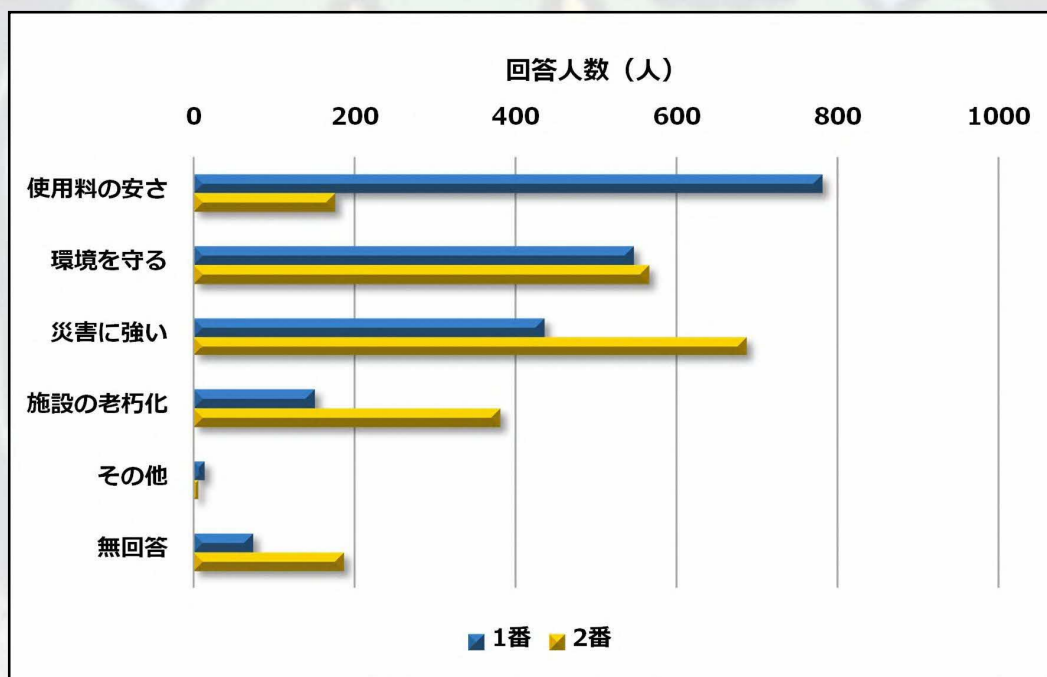
(14) 日頃の下水道における環境対策で心がけていることを教えてください。
(あてはまるものすべてに○)



1. 町民アンケート調査結果

➤下水道について

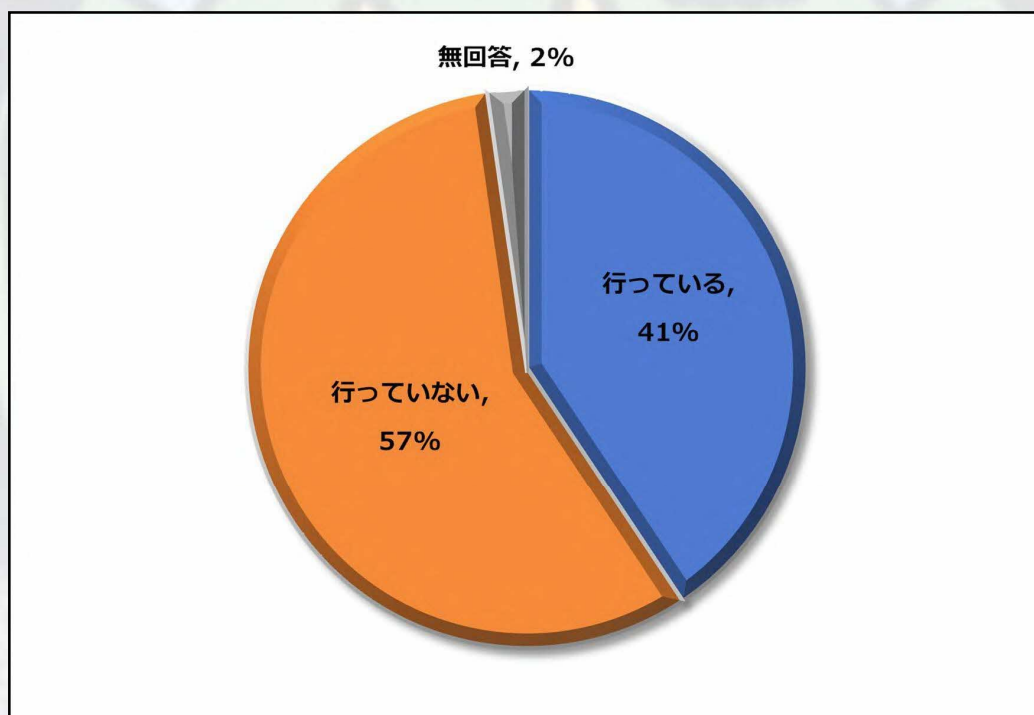
(15) 別海町の下水道は今後どのように進めるべきとお考えですか。
(優先度の高い順に2つ選び、数字を記入)



1. 町民アンケート調査結果

➤災害への備えについて

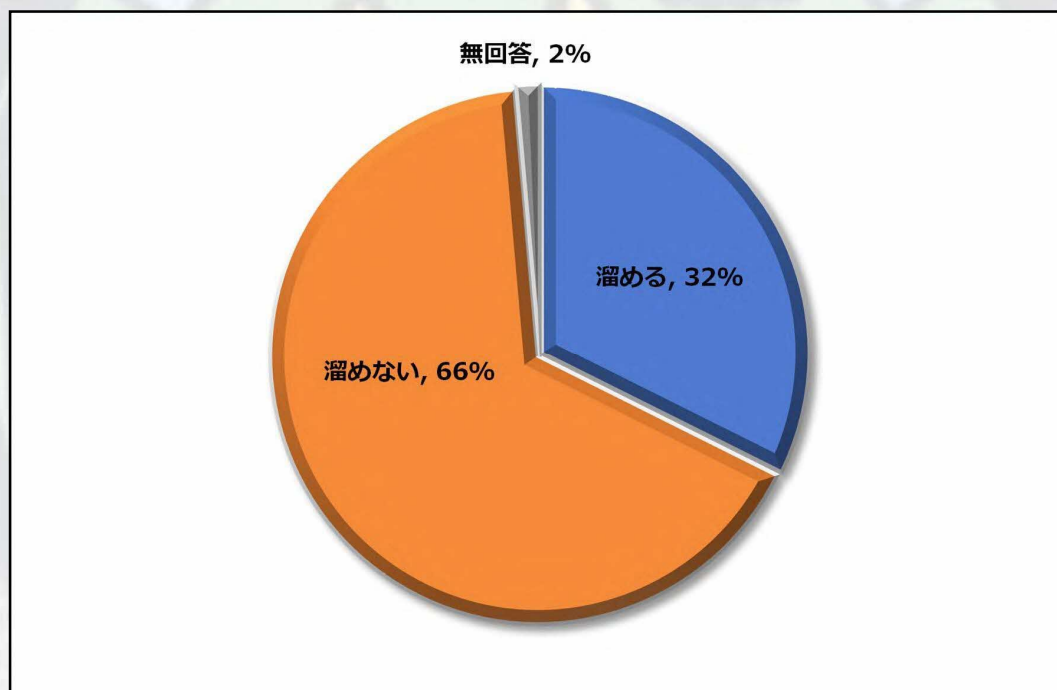
(16) 災害に備えた飲料水等の保存を行っていますか。
(どちらかに○)



1. 町民アンケート調査結果

➤災害への備えについて

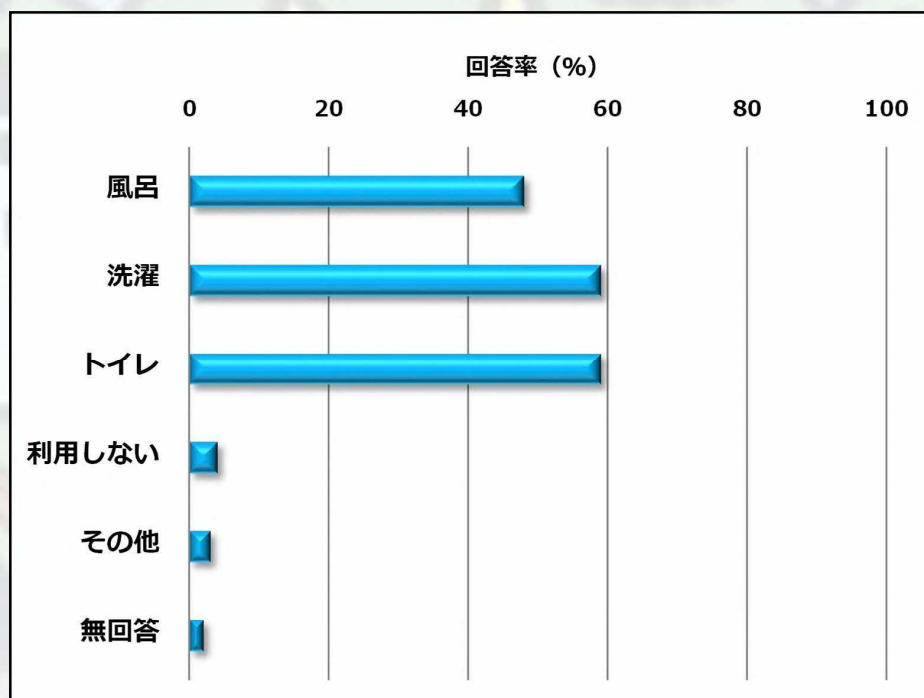
(17) 長雨や台風が近づいたときに、お風呂などに水を溜めますか。
(どちらかに○)



1. 町民アンケート調査結果

➤災害への備えについて

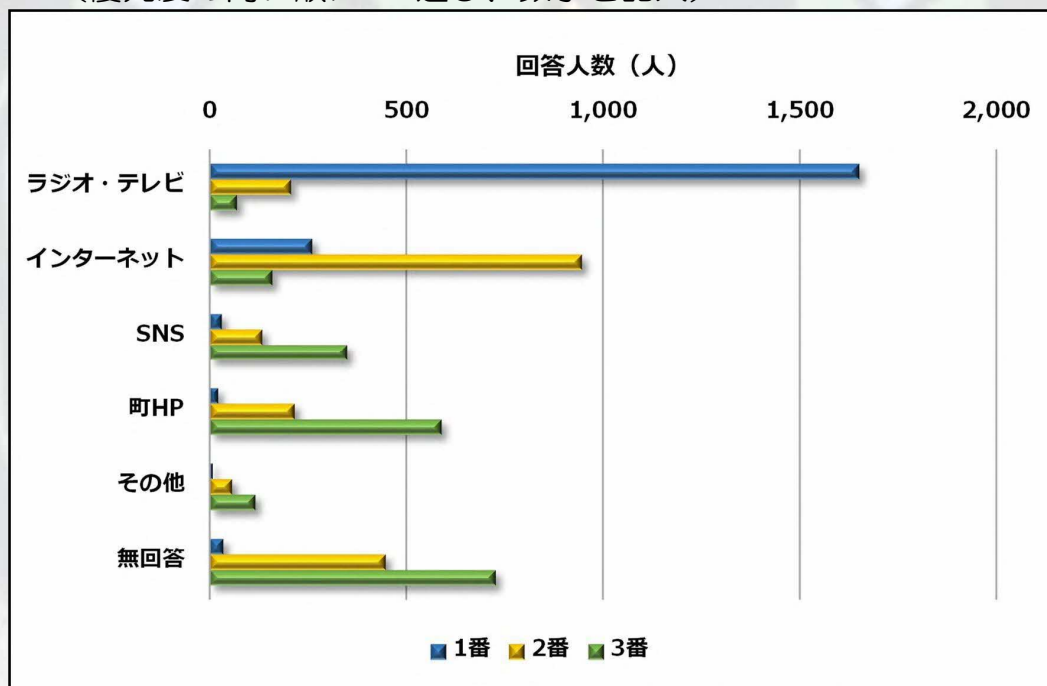
(18) (17) の質問で「1.はい」とお答えの方にお伺いします。溜めた水の
利用方法について教えてください。(あてはまるものすべてに○)



1. 町民アンケート調査結果

➤災害への備えについて

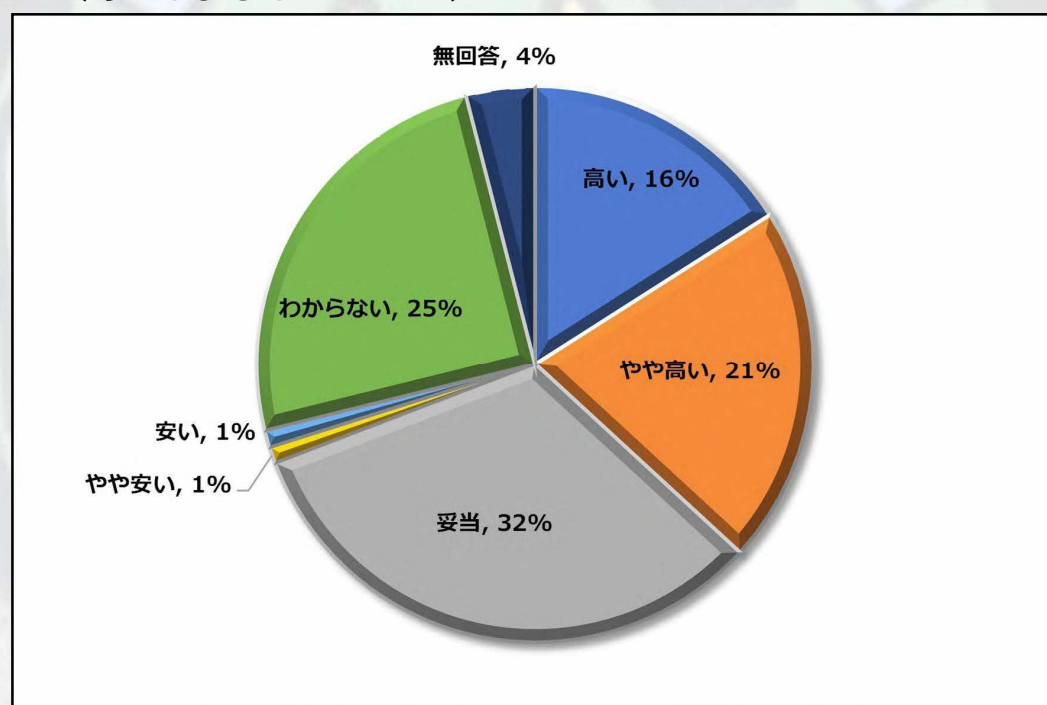
(19) 災害が起きた際の情報はどのように収集されていますか。
(優先度の高い順に3つ選び、数字を記入)



1. 町民アンケート調査結果

➤下水道の料金について

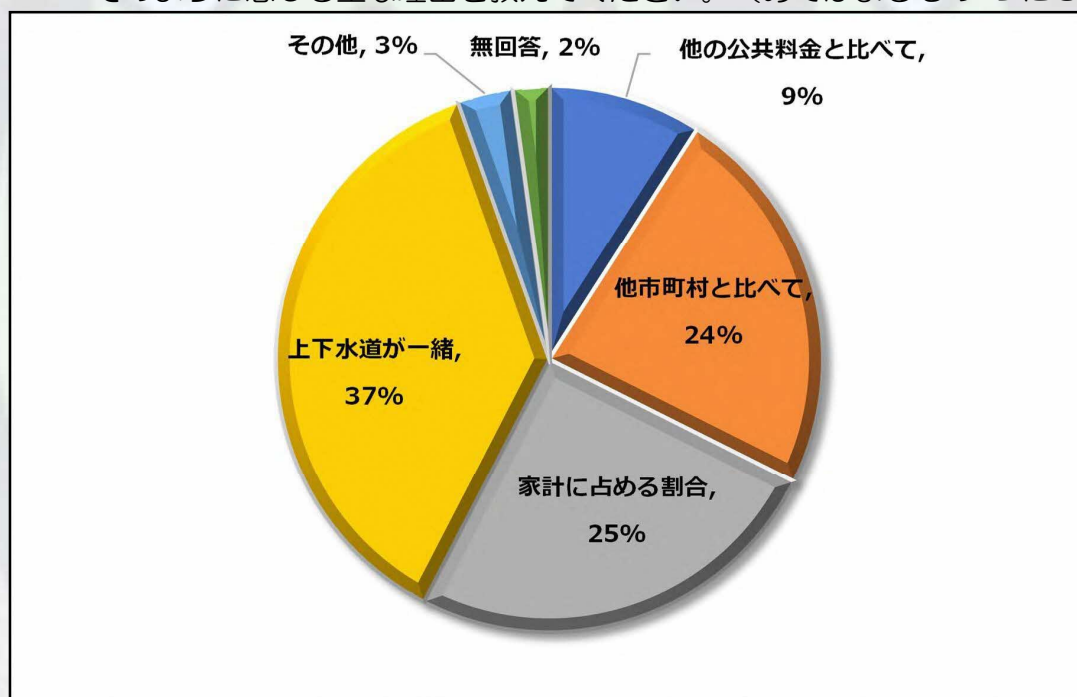
(20) 現在の下水道料金について、どのように感じていますか。
(あてはまるもの1つに○)



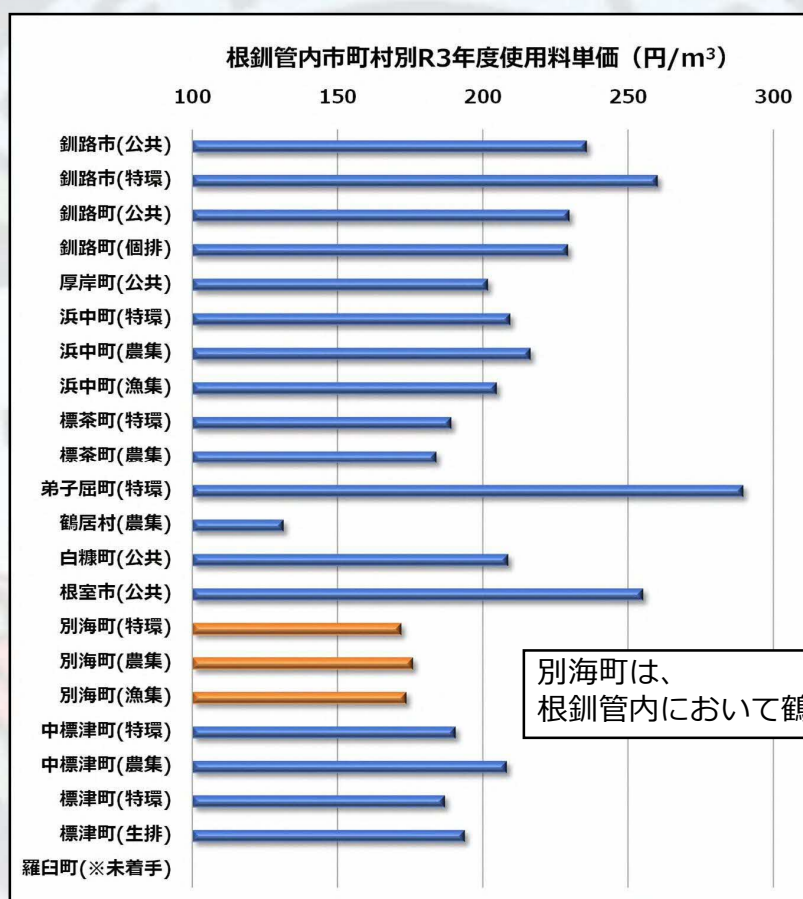
1. 町民アンケート調査結果

➤ 下水道の料金について

(21) (20) の質問で「1.高い 2.やや高い」とお答えの方にお伺いします。
 そのように感じる主な理由を教えてください。(あてはまるもの1つに○)



参考資料（根釧管内市町村別使用料単価）

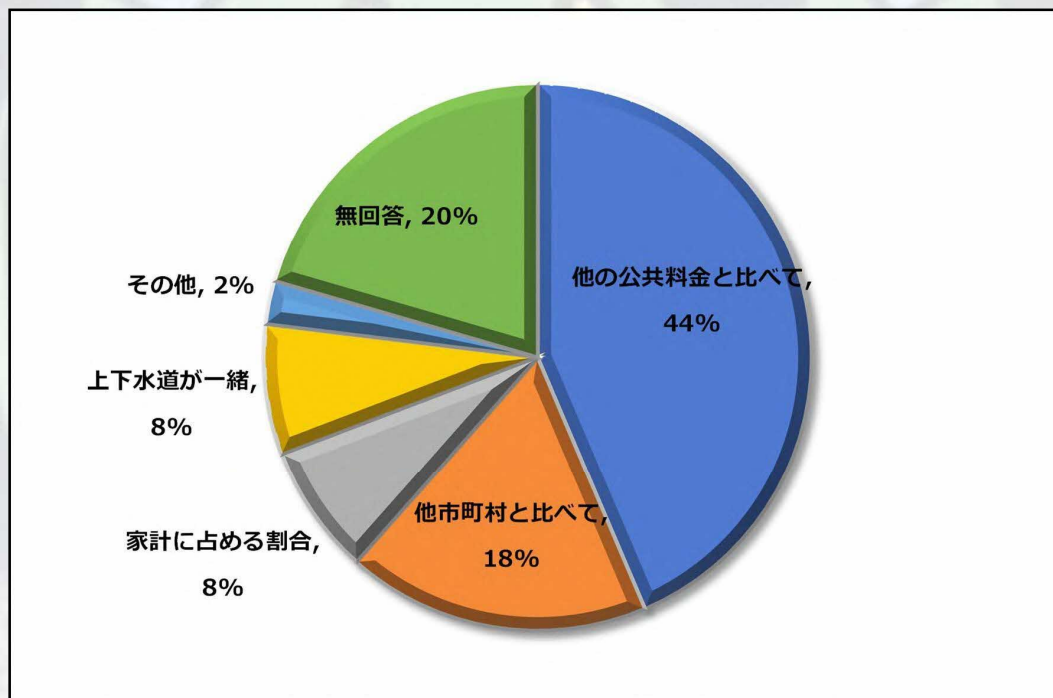


別海町は、
根釧管内において鶴居村に次いで安い

1. 町民アンケート調査結果

➤ 下水道の料金について

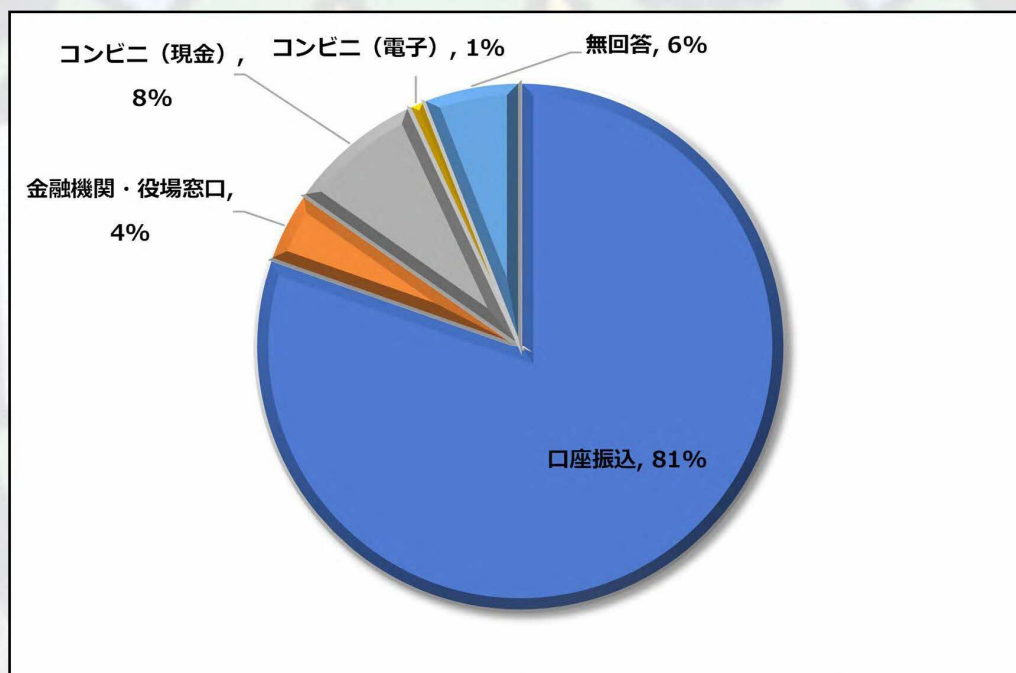
(22) (20) の質問で「4.やや安い 5.安い」とお答えの方にお伺いします。
そのように感じる主な理由を教えてください。(あてはまるもの1つに○)



1. 町民アンケート調査結果

➤ 下水道の料金について

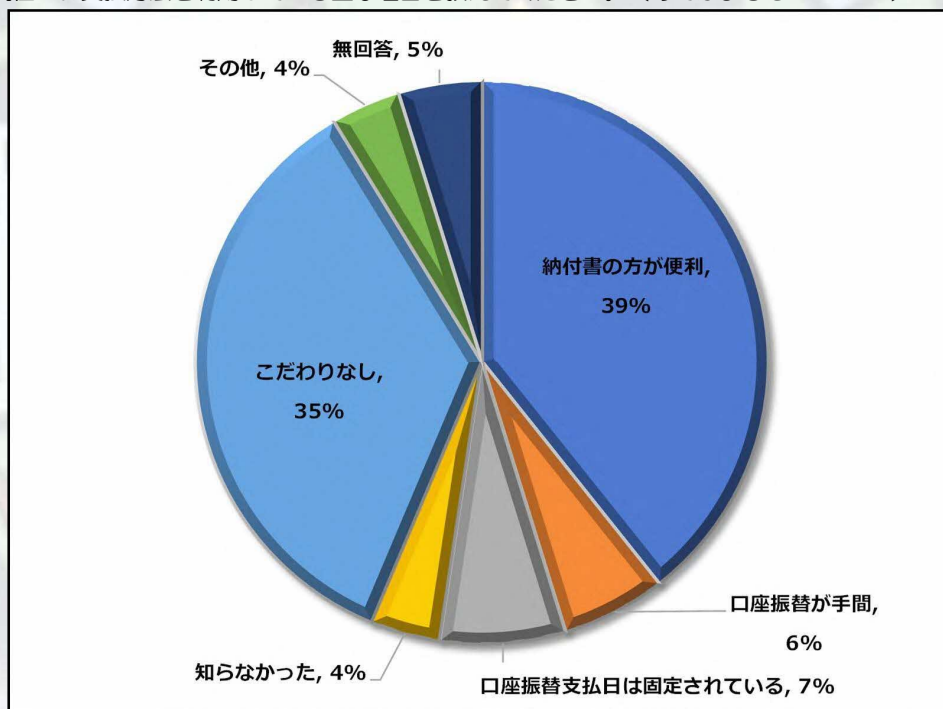
(23) 現在、料金はどのような方法でお支払いですか。
(あてはまるもの1つに○)



1. 町民アンケート調査結果

➤下水道の料金について

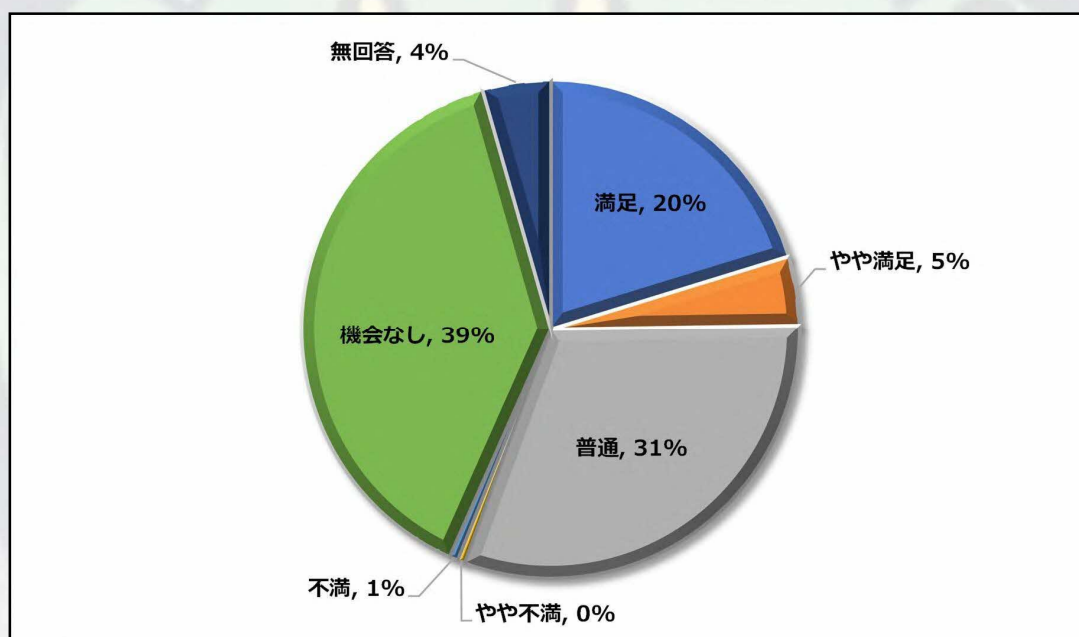
(24) (23)の質問で「2.金融機関や役場窓口での納付書(現金)によるお支払い」または「3.コンビニエンスストアでの納付書(現金)によるお支払い」とお答えの方にお伺いします。
現在のお支払方法を利用している主な理由を教えてください。(あてはまるもの1つに○)



1. 町民アンケート調査結果

➤上下水道課のサービスについて

(25) 上下水道課職員(検針員含む)について、ここ1~2年間の対応(電話対応を含む)はいかがでしたか。(あてはまるもの1つに○)



1. 町民アンケート調査結果

➤その他

(26) 下水道等事業に対するご意見やご提案など、ご自由にお書きください。

- ・ 供用区域の拡大を希望する。
- ・ 浄化槽を設置したが、その後の維持費がかかる。
- ・ 浄化槽を設置する前に、維持管理費がどのくらいかかるか知りたかった。
- ・ 下水道施設・管の老朽化が心配である。
- ・ 今後、人口減少により使用料の値上げが考えられるので心配。

2. 現状分析

別海町と北海道・全国の類型団体を比較し、下水道事業の現状及び課題の整理・評価をしていきます。

- ・ 別海町ではR4年度より法適用化している。
このため、類型団体については総務省公表の「下水道事業経営指標・下水道使用料の概要」の5か年データ（H30～R3）を用いるが、別海町についてはR4年度決算統計値より算出する。
- ・ 類型団体は、総務省による分類区分を基に選定し、法適用団体のみを抽出した。
なお、別海町下水道等事業はそれぞれ以下の分類に属する。

特定環境公共下水道：A d 1

農業集落排水事業：d 1

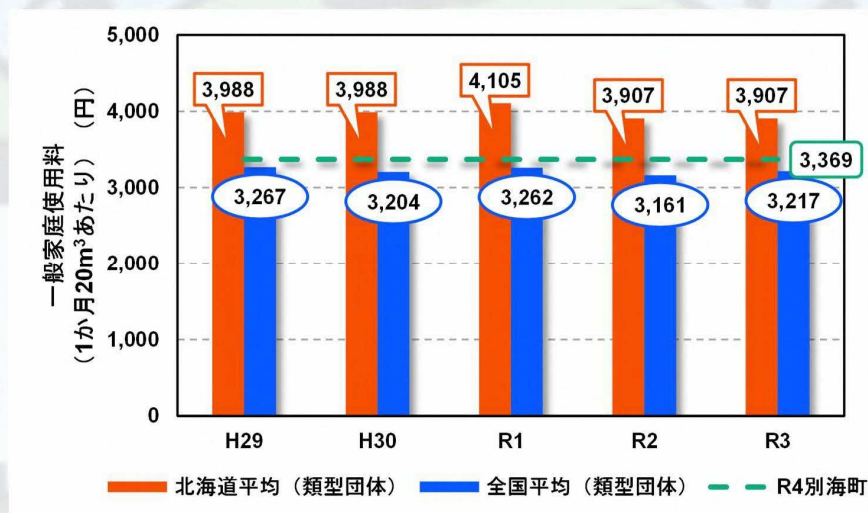
漁業集落排水事業：d 1

(A：処理区域内人口 5 千人以上、d：有収水量密度 2.5 千m³/ha 未満、1：供用開始後 25 年以上)

特定環境公共下水道事業

2.現状分析（特環）

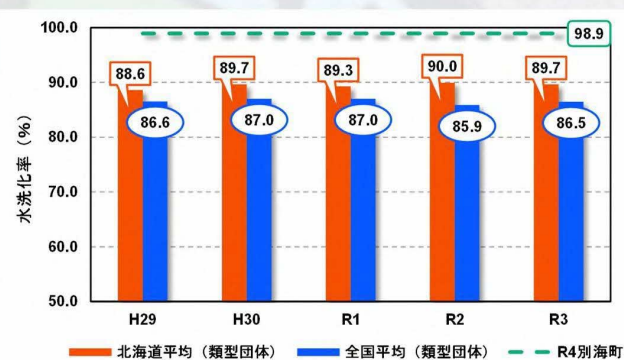
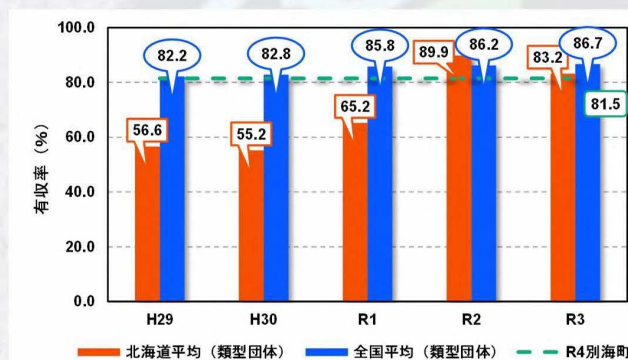
●事業の概要



- 一般家庭使用料（1か月20m³あたり）：
全国類型平均をやや上回っていますが、北海道類型平均は下回っています。
→北海道は面積が広く都市部より人口密度が低いため、
投資効率が低くなり使用料は高くなる傾向にあります。

2.現状分析（特環）

●施設の効率性



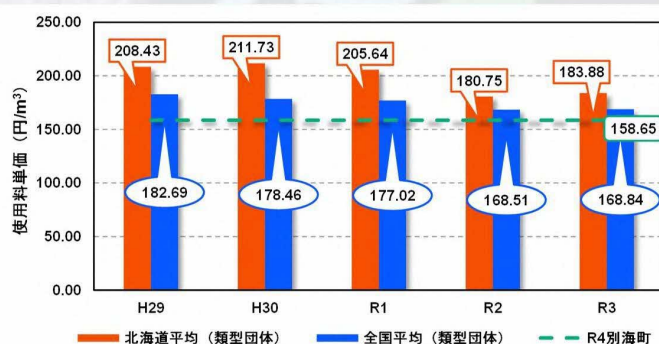
$$\text{有収率 (\%)} = \frac{\text{年間有収水量}}{\text{年間汚水処理水量}} \times 100$$

$$\text{水洗化率 (\%)} = \frac{\text{現在水洗便所設置済人口}}{\text{現在処理区域内人口}} \times 100$$

- 有収率：北海道及び全国類型平均と比べて概ね同程度の水準であり、下水道計画の標準的な地下水率は10～20%（有収率80～90%）であり適正範囲内といえます。
→老朽化が進むと有収率が減少することが予想されますが、有収率の向上は維持管理の削減につながるため、さらなる向上に向けて検討・対策が重要となります。
- 水洗化率：本町は供用開始後25年以上経過しており、鋭意接続率の向上に努めてきたことから、北海道・全国類型平均と比べて高い水準を誇っています。

2.現状分析（特環）

●経営の効率性



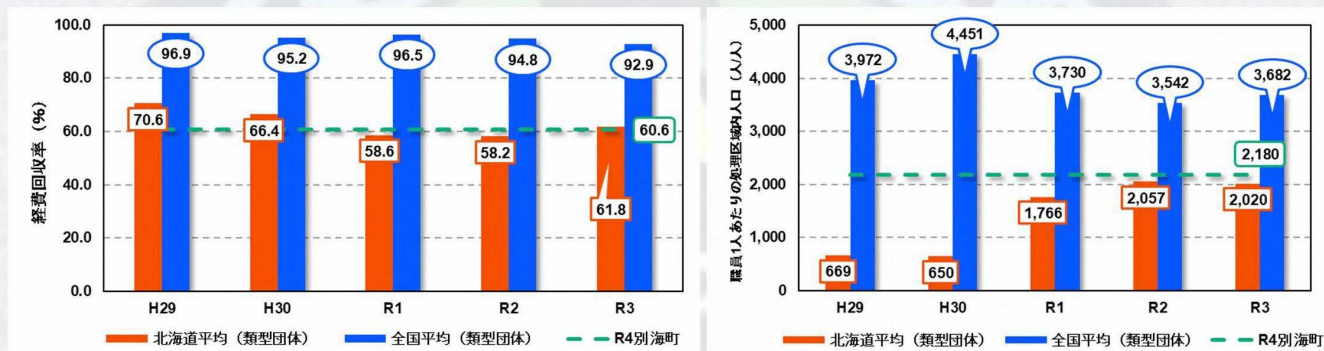
$$\text{使用料単価 (¥/m³)} = \frac{\text{使用料収入}}{\text{年間有収水量}}$$

$$\text{汚水処理原価 (¥/m³)} = \frac{\text{汚水処理費}}{\text{年間有収水量}}$$

- 使用料単価：北海道及び全国類型平均と比較して低い傾向があります。
→汚水処理原価を大きく下回っているため、適正な使用料単価を検討していく必要があります。
- 汚水処理原価：全国類型平均に比べて高い傾向にありますが、北海道類型平均と比較して低い傾向があります。
→小規模な施設（処理場）が複数あるため、汚水処理原価は高くなる傾向にありますが維持管理費の削減等に取り組んでいく必要があります。

2.現状分析（特環）

●経営の効率性



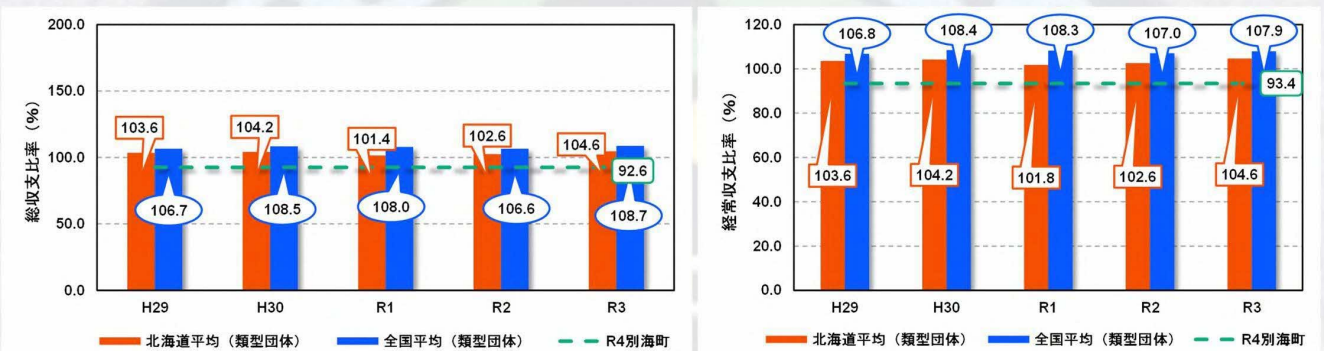
経費回収率 (%) = 使用料収入 / 汚水処理費 × 100

職員1人当たりの処理区域内人口 (人/人) = 現在処理区域内人口 / 職員数

- 経費回収率：本町は100%を下回っており、汚水処理費用を使用料収入で賄うことができていません。
→適正な下水道使用料収入の確保に加えて、汚水処理費用の削減に向けた取組が重要です。
- 職員1人当たりの処理区域内人口：
全国類型団体に比べて少なく、一人当たりの負荷が大きい状況です。
さらに、今後施設の老朽化に伴い、改築事業などの職員1人当たり業務量の増加が予想されます。
→下水道技術を有する職員の確保を行う必要があります。

2.現状分析（特環）

●財政状態の健全性



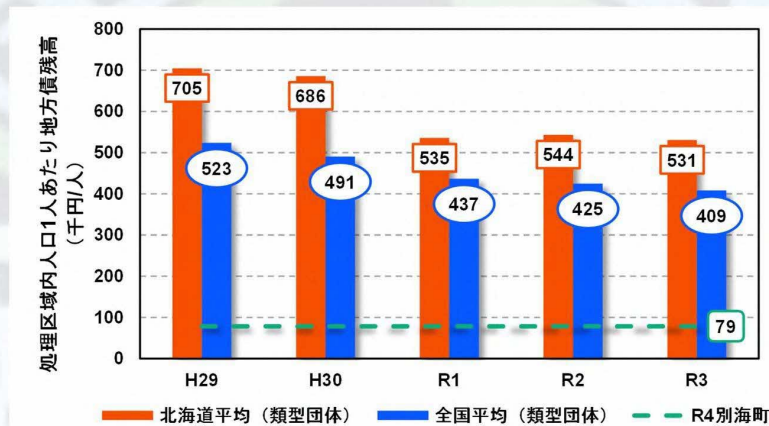
総収支比率 (%) = 総収益 / 総費用 × 100

経常収支比率 (%) = 経常収益 / 経常費用 × 100

- 総収支比率：総収支比率とは総収益と総費用の比率を表した指標で、100%未満であると総収支が赤字であることを示します。
他類型団体は各年100%を上回っていますが、本町は100%を下回り赤字状態となっています。
- 経常収支比率：経常収支比率とは経常収益と経常費用の比率を表した指標で、100%未満であると経常収支が赤字であることを示します。
近年他類型団体は100%を上回る傾向となっていますが、本町は100%を下回り赤字状態となっています。
→赤字が続くと資金ショートなどが懸念されることから早急な対策が必要です。

2.現状分析（特環）

●財政状態の健全性



処理区域内人口1人当たり地方債残高（千円/人）＝地方債現在高/現在処理区域内人口

・処理区域内人口1人当たり地方債残高：

本町が借り入れた地方債の残高を、処理区域内人口1人当たりどれだけ負担しているかを示す指標です。本町では、北海道及び全国類型平均と比較して低い値を示しており、一人あたりの投資効率は類型団体と比較すると高いといえます。

→計画的な起債償還を今後も継続していきます。

2.現状分析（特環）

●課題および対策

課題：有収率の低下

・施設の老朽化

対応策：管路施設の点検・調査、修繕・改築

課題：低水準の経費回収率

・污水处理費の増加

対応策：下水道使用料の見直し、適正な建設投資

課題：点検・調査及び修繕・改築に係る費用の増加

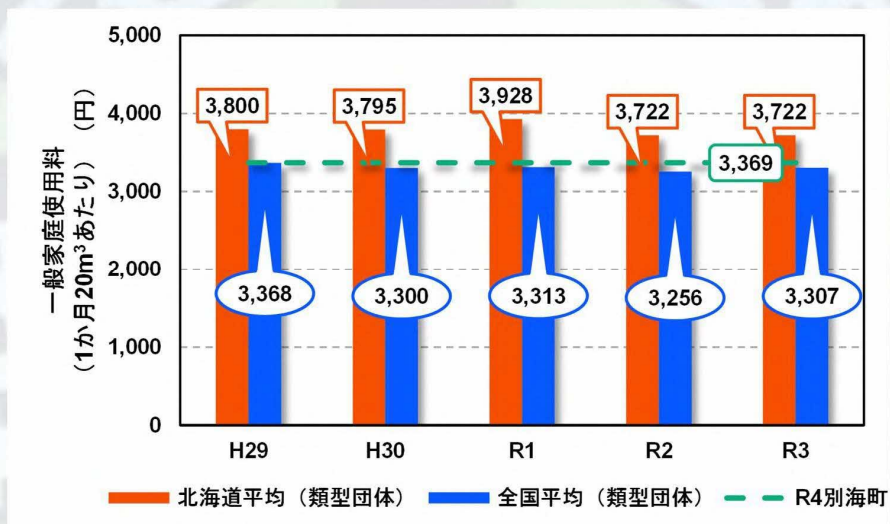
・耐用年数を迎える資産の増加

対応策：下水道使用料の見直し、ストックマネジメント計画に基づく計画的な改築更新

農業集落排水事業

2.現状分析（農集）

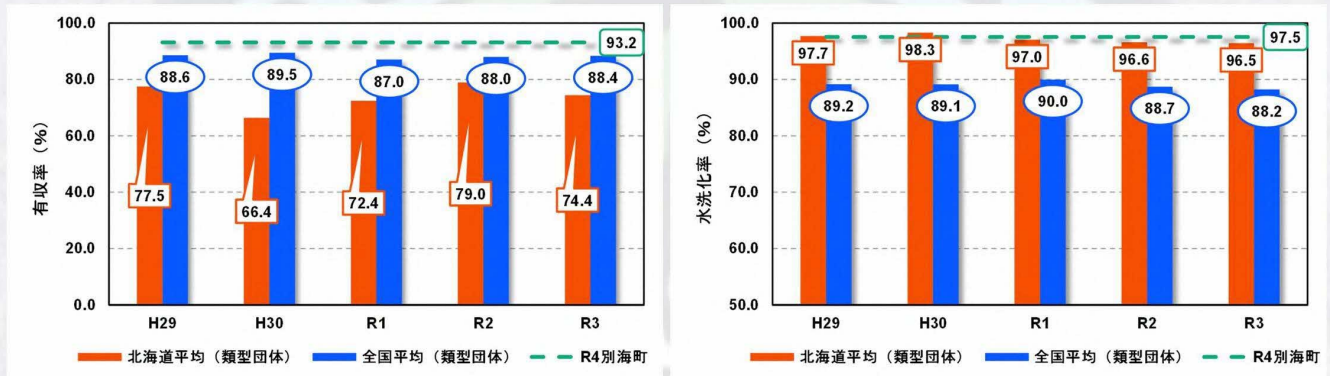
●事業の概要



- 一般家庭使用料（1か月20m³あたり）：
全国類型平均をやや上回っていますが、北海道類型平均は下回っています。
→北海道は面積が広く都市部より投資効率が低いいため使用料は高くなる傾向にあります。

2.現状分析（農集）

●施設の効率性

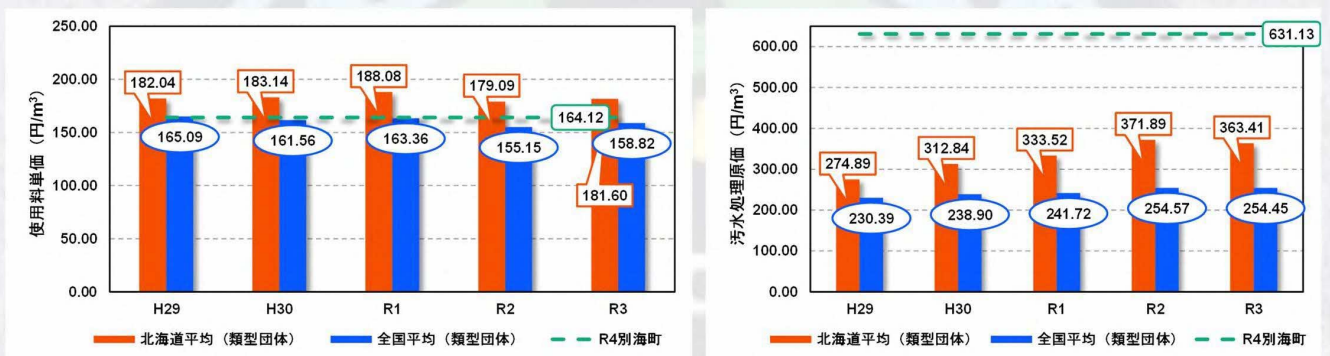


有収率 (%) = 年間有収水量 / 年間汚水処理水量 × 100
 水洗化率 (%) = 現在水洗便所設置済人口 / 現在処理区域内人口 × 100

- 有収率：北海道及び全国類型平均と比べてより高い水準を誇り、適正な維持管理がされていると言えます。
→今後も高い水準を維持していくことが重要です。
- 水洗化率：本町は供用開始後25年以上経過しており、鋭意接続率の向上に努めてきたことから、北海道・全国類型平均と比べて高い水準を誇っています。

2.現状分析（農集）

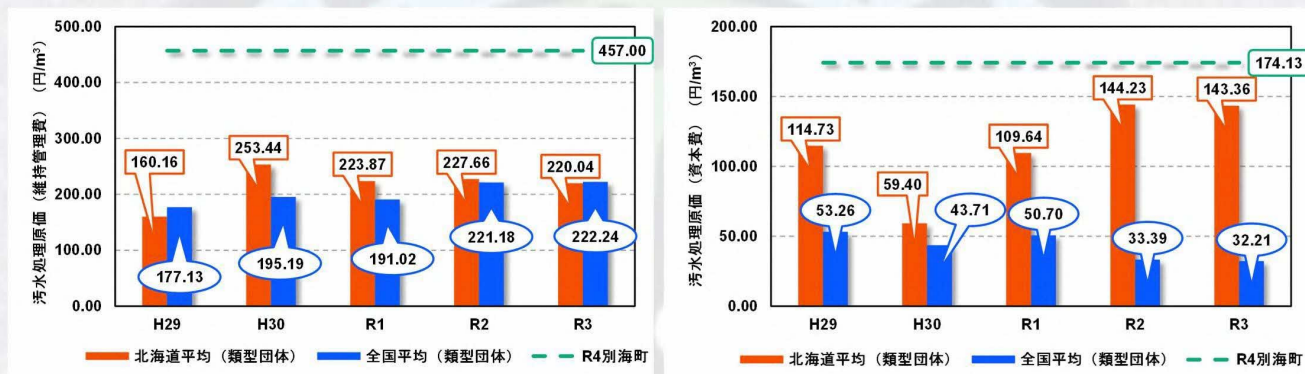
●経営の効率性



使用料単価 (¥/m³) = 使用料収入 / 年間有収水量
 汚水処理原価 (¥/m³) = 汚水処理費 / 年間有収水量

- 使用料単価：全国類型平均と同程度、北海道類型平均より低い傾向があります。
→汚水処理原価を大きく下回っているため、適正な使用料単価を検討していく必要があります。
- 汚水処理原価：北海道及び全国類型平均に比べて大幅に高い傾向となっています。
→汚水処理原価が高い要因を分析し、対策を講じていく必要があります。

参考資料（維持管理費・資本費ベースの汚水処理原価）



汚水処理原価（維持管理費）（円/m³）＝汚水処理費（維持管理費）/年間有収水量

(※)汚水処理費(維持管理費)＝汚水に係る(管渠費＋ポンプ場費＋処理場費＋その他)

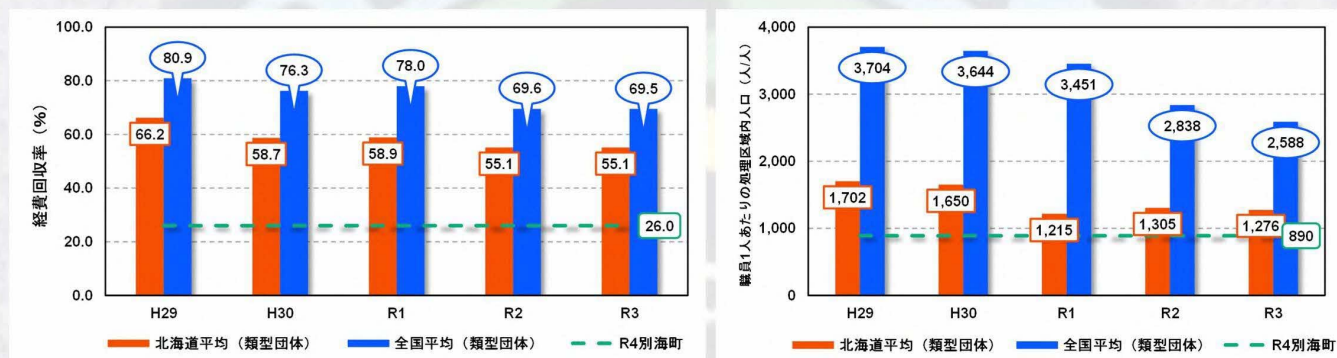
汚水処理原価（資本費）（円/m³）＝汚水処理費（資本費）/年間有収水量

(※) 汚水処理費(資本費)＝汚水に係る(企業債利息＋減価償却費)

- 汚水処理原価（維持管理費）：全国類型平均・北海道類型平均より大幅に高い傾向があります。
→特に維持管理費が高くなっているため対策を講じる必要があります。
- 汚水処理原価（資本費）：全国類型平均・北海道類型平均よりやや高い傾向となっています。

2.現状分析（農集）

●経営の効率性



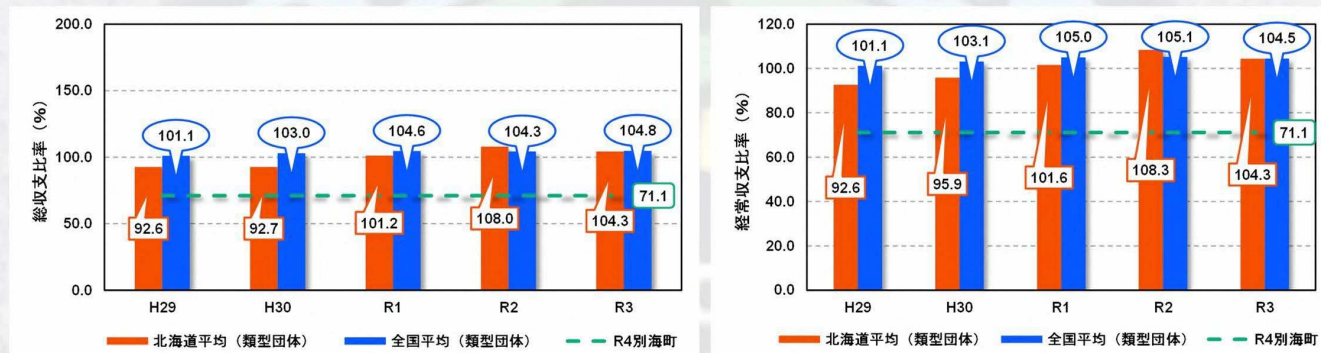
経費回収率（％）＝使用料収入/汚水処理費×100

職員1人当たりの処理区域内人口（人/人）＝現在処理区域内人口/職員数

- 経費回収率：本町は100%を下回っており、汚水処理費用を使用料収入で賄うことができていません。
他類型団体と比較しても大幅に低い水準にとどまっており、厳しい経営状態となっています。
→適正な下水道使用料収入の確保に加えて、汚水処理費用の削減に向けた取組が重要です。
- 職員1人当たりの処理区域内人口：
全国類型団体に比べて少なく、一人当たりの負荷が大きい状況です。さらに、今後施設の老朽化に伴い、改築事業などの職員1人当たり業務量の増加が予想されます。
→下水道技術を有する職員の確保を行う必要があります。

2.現状分析（農集）

●財政状態の健全性



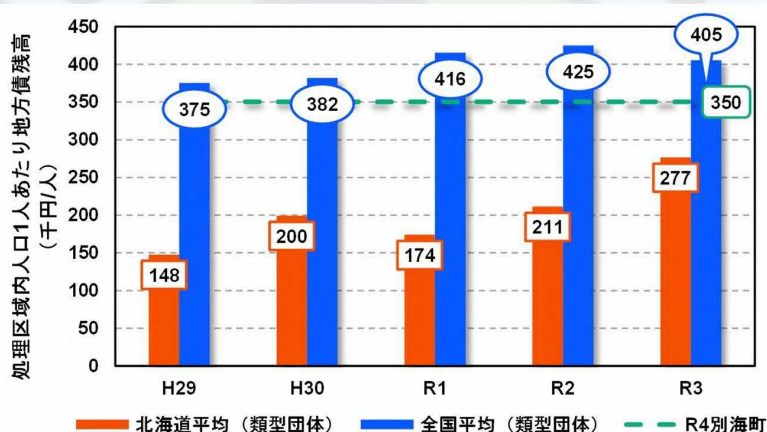
$$\text{総収支比率 (\%)} = \frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$$

$$\text{経常収支比率 (\%)} = \frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$$

- ・ 総収支比率：総収支比率とは総収益と総費用の比率を表した指標で、100%未満であると総収支が赤字であることを示します。
他類型団体は100%前後を推移していますが、本町は100%を下回り赤字状態となっています。
- ・ 経常収支比率：経常収支比率とは経常収益と経常費用の比率を表した指標で、100%未満であると経常収支が赤字であることを示します。
他類型団体に比べて低い傾向があり、また、100%を下回り赤字状態となっています。
→赤字が続くと資金ショートなどが懸念されることから早急な対策が必要です。

2.現状分析（農集）

●財政状態の健全性



$$\text{処理区域内人口1人あたり地方債残高 (千円/人)} = \frac{\text{地方債現在高}}{\text{現在処理区域内人口}}$$

- ・ 処理区域内人口1人あたり地方債残高：
本町が借り入れた地方債の残高を、処理区域内人口1人当たりどれだけ負担しているかを示す指標です。
本町では、北海道類型平均と同程度の水準ですが、全国類型平均と比較してやや高い値を示しています。
→比較的新しい施設もあり、起債残高が高くなっているため、投資を行う際には起債とのバランスを見ながら事業規模を検討していくことが重要です。

2.現状分析（農集）

●課題および対策

課題：低水準の経費回収率・経常収支比率

・ 污水处理費の増加

対応策：使用料の見直し、建設投資の適正化・抑制

課題：点検・調査及び修繕・改築に係る費用の増加

・ 耐用年数を迎える資産の増加

対応策：使用料の見直し、
ストックマネジメント計画に基づく計画的な改築更新

漁業集落排水事業

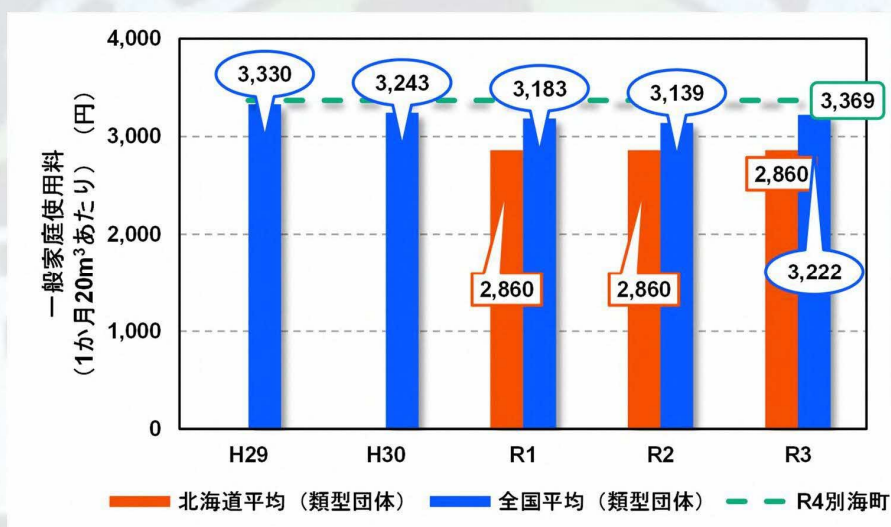
※北海道類型団体について

…H29～H30は該当なし、R1以降は枝幸町のみ。

参考扱いとする。

2.現状分析（漁集）

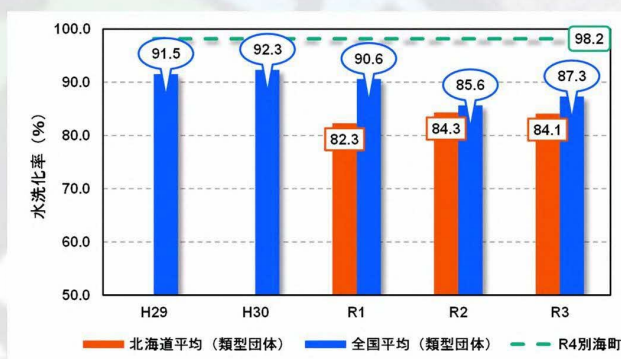
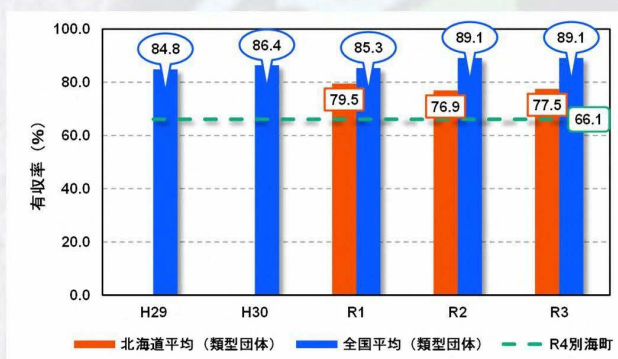
●事業の概要



- 一般家庭使用料（1か月20m³あたり）：
近年は全国類型平均と同程度の水準となっています。

2.現状分析（漁集）

●施設の効率性



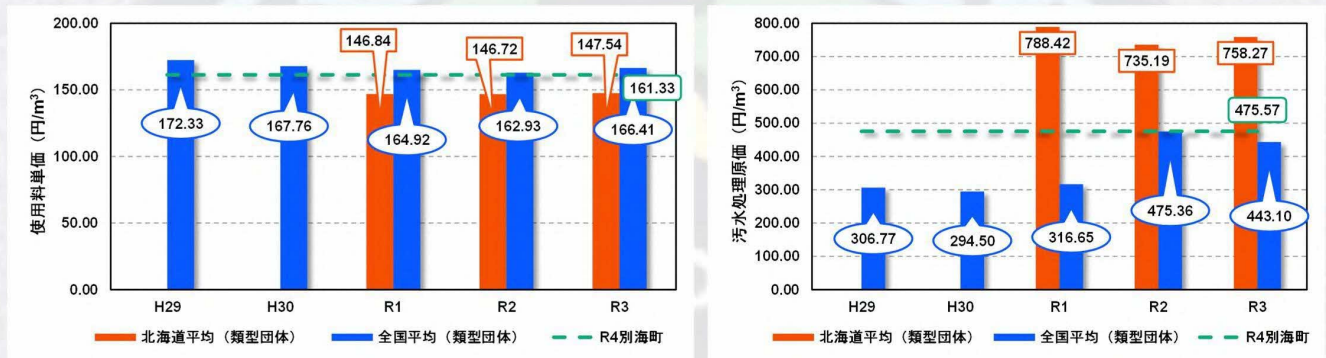
有収率（％）＝年間有収水量／年間汚水処理水量×100

水洗化率（％）＝現在水洗便所設置済人口／現在処理区域内人口×100

- 有収率：全国類型平均と比べて低い傾向にあり、徴収対象ではない不明水の割合が多いと考えられます。
→不明水対策等の有収率向上に向けた取組などにより、維持管理費の削減に努めることが重要です。
- 水洗化率：本町は供用開始後25年以上経過しており、鋭意接続率の向上に努めてきたことから、全国類型平均と比べて高い水準を誇っています。

2.現状分析（漁集）

●経営の効率性

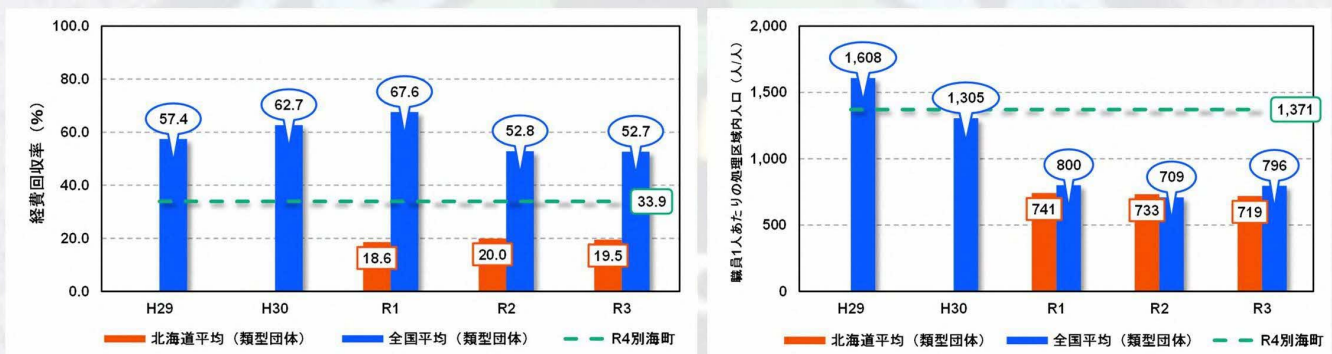


使用料単価 (円/m³) = 使用料収入 / 年間有収水量
 汚水処理原価 (円/m³) = 汚水処理費 / 年間有収水量

- 使用料単価：全国類型平均と同程度の水準となっています。
 →汚水処理原価を大きく下回っているため、適正な使用料単価を検討していく必要があります。
- 汚水処理原価：全国類型平均と比較して同程度かやや高い傾向があります。
 →汚水処理原価を下げる方策を検討していくことが重要となります。

2.現状分析（漁集）

●経営の効率性

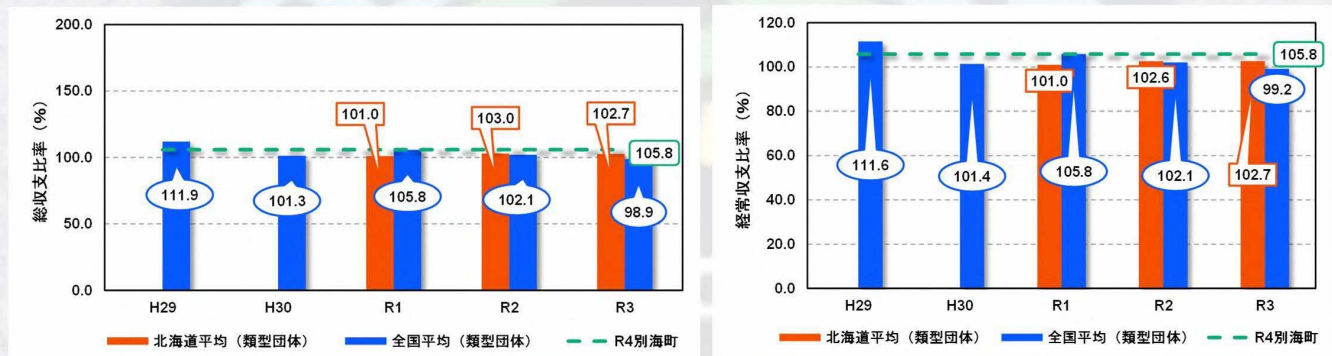


経費回収率 (%) = 使用料収入 / 汚水処理費 × 100
 職員1人当たりの処理区域内人口 (人/人) = 現在処理区域内人口 / 職員数

- 経費回収率：本町は100%を下回っており、汚水処理費用を使用料収入で賄うことができていません。
 他類型団体と比較しても大幅に低い水準にとどまっており、厳しい経営状態となっています。
 →適正な下水道使用料収入の確保に加えて、汚水処理費用の削減に向けた取組が重要です。
- 職員1人当たりの処理区域内人口：
 全国類型団体に比べて、やや多い傾向となっています。今後施設の老朽化に伴い、改築事業などの職員1人当たり業務量の増加が予想されます。
 →職員が減少していく中、下水道技術を有する職員を維持することが重要です。

2.現状分析（漁集）

●財政状態の健全性



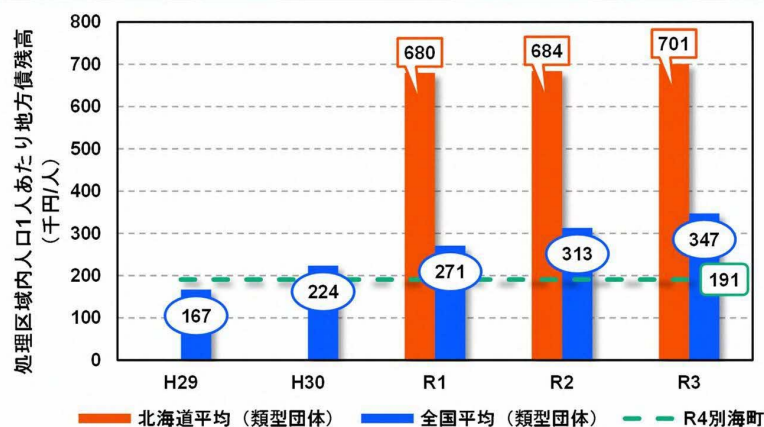
$$\text{総収支比率 (\%)} = \frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$$

$$\text{経常収支比率 (\%)} = \frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$$

- ・ 総収支比率：総収支比率とは総収益と総費用の比率を表した指標で、100%未満であると総収支が赤字であることを示します。本町は100%を上回っており黒字状態となっています。
- ・ 経常収支比率：経常収支比率とは経常収益と経常費用の比率を表した指標で、100%未満であると経常収支が赤字であることを示します。本町は100%を上回っており黒字状態となっています。
→一般会計からの繰入金で賄っているため、経営改善に向けた取組が重要となります。

2.現状分析（漁集）

●財政状態の健全性



$$\text{処理区域内人口1人あたり地方債残高 (千円/人)} = \frac{\text{地方債現在高}}{\text{現在処理区域内人口}}$$

- ・ 処理区域内人口1人あたり地方債残高：本町が借り入れた地方債の残高を、処理区域内人口1人あたりどれだけ負担しているかを示す指標です。本町では、全国類型平均と比較して低い値を示しており、一人あたりの投資効率は類型団体と比較すると高いといえます。

2.現状分析（漁集）

●課題および対策

課題：有収率の低下

・施設の老朽化、不明水の増加

対応策：不明水対策、管路施設の点検・調査、修繕・改築

課題：低水準の経費回収率

・汚水処理費の増加

対応策：下水道使用料の見直し、適正な建設投資

課題：点検・調査及び修繕・改築に係る費用の増加

・耐用年数を迎える資産の増加

対応策：下水道使用料の見直し、
ストックマネジメント計画に基づく計画的な改築更新

3事業合計 （特環＋農集＋漁集）

2.現状分析（3事業合計_経費回収率および経常収支比率）

事業	使用料収入	汚水処理費	経費回収率	経常収益	経常費用	経常収支比率
	千円	千円	%	千円	千円	%
特環	99,447	164,105	60.6	315,006	337,279	93.4
農集	12,261	47,150	26.0	66,025	92,813	71.1
漁集	20,770	61,225	33.9	116,295	109,929	105.8
3事業合計	132,478	272,480	48.6	497,326	540,021	92.1

経費回収率（%）＝使用料収入/汚水処理費×100

経常収支比率（%）＝経常収益/経常費用×100

- ・経費回収率：本町は100%を下回っており、汚水処理費用を使用料収入で賄うことができておらず、厳しい経営状態となっています。
→適正な下水道使用料収入の確保に加えて、汚水処理費用の削減に向けた取組が重要です。
- ・経常収支比率：経常収支比率とは経常収益と経常費用の比率を表した指標で、100%未満であると経常収支が赤字であることを示します。
本町は100%を下回っており赤字状態となっています。
→赤字が続くと資金ショートなどが懸念されることから早急な対策が必要です。

2.現状分析（3事業合計_キャッシュフロー）

(単位:円)		3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1 業務活動によるキャッシュ・フロー		建設改良企業債による収入	126,400,000
当年度純利益	▲ 45,725,842	建設改良企業債の償還による支出	▲ 153,538,908
減価償却費	287,164,724	一般会計からの出資による収入	153,538,908
貸倒引当金の増減額 (▲は減少)	33,110	財務活動によるキャッシュ・フロー	126,400,000
長期前受金戻入額	▲ 233,333,175		
固定資産除却損	4,215,712	資金増減額	▲ 55,728,023
受取利息及び受取配当金	0	資金期首残高	61,613,306
支払利息	11,537,332	資金期末残高	5,885,283
未収金の増減額 (▲は増加)	▲ 106,357,981		
未払金の増減額 (▲は減少)	34,529,759		
損益勘定職員に係る賞与引当金の増減額 (▲は減少)	951,512		
小計	▲ 46,984,849		
利息及び配当金の受取額	0		
利息の支払額	▲ 11,537,332		
業務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 58,522,181		
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	▲ 248,097,422		
建設改良に充てる補助金等による収入	136,926,535		
特定収入仮払消費税との相殺	▲ 12,434,955		
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 123,605,842		

- ・資金が1/10程度まで減少しています。
(期首：約6,200万円→期末：約590万円)
→運転資金が枯渇して資金ショートとなること
懸念されます。投資抑制や下水道料金の回収促進などの対策が不可欠と言えます。

2.現状分析（3事業合計_一般会計繰入金内訳）

3
条

基準内繰入金（繰出基準に基づく繰入金）	摘 要	請求確定額	事業別内訳		
			特 環	農 集	漁 集
雨水処理に関する経費	利子償還金相当額	33,000	33,000	0	0
小計（一般会計負担金）		33,000	33,000	0	0
分流下水道等に要する経費	利子償還金相当額	9,337,630	5,367,425	2,087,023	1,883,182
水洗便所に係る改造命令等に関する事務に要する経費	事務に要する経費の2分の1（給与費按分）	1,459,446	1,094,585	160,539	204,322
高資本対策費に要する経費	算定基準額	1,883,000	0	1,058,000	825,000
地方公営企業法の適用に関する経費	利子償還金相当額	116,728	87,623	10,771	18,334
臨時財政特例債の償還に要する経費	利子償還金相当額	158,344	58,708	11,273	88,363
地方公営企業職員に係る基礎年金拠出に係る公的負担に要する経費	公的負担分（基礎年金拠出金・追加費用負担金）	768,090	420,446	135,269	212,375
小計（一般会計補助金）		13,723,238	7,028,787	3,462,875	3,231,576
基準内繰入合計		13,756,238	7,061,787	3,462,875	3,231,576
基準外繰入金（繰出基準に基づかない繰入）	摘 要	請求確定額	事業別内訳		
			特 環	農 集	漁 集
R4年度運転資金	資金繰調整分	100,562,737	55,587,627	4,612,005	40,363,105
小計（一般会計補助金）		100,562,737	55,587,627	4,612,005	40,363,105
基準外繰入合計		100,562,737	55,587,627	4,612,005	40,363,105

4
条

基準内繰入金（繰出基準に基づく繰入金）	摘 要	請求確定額	事業別内訳		
			特 環	農 集	漁 集
企業債償還元金に要する経費	元金償還相当額	153,538,908	65,058,960	42,567,330	45,912,618
小計（一般会計出資金）		153,538,908	65,058,960	42,567,330	45,912,618
地方公営企業職員に係る基礎年金拠出に係る公的負担に要する経費	公的負担分（基礎年金拠出金・追加費用負担金）	142,025	142,025	0	0
小計（一般会計補助金）		142,025	142,025	0	0
基準内繰入合計		153,680,933	65,200,985	42,567,330	45,912,618
基準外繰入金（繰出基準に基づかない繰入）	摘 要	予算額	事業別内訳		
			特 環	農 集	漁 集
R4年度運転資金	事業費補填分	0	0	0	0
小計（一般会計補助金）		0	0	0	0
基準外繰入合計		0	0	0	0

3. 今後の方針案

- ・水量予測
- ・償還計画
- ・投資計画の整理（ストマネ・その他関連計画）

など

下水道に関する町民アンケート ご協力をお願い

日頃より、別海町の下水道にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

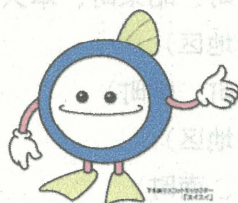
別海町では、町民の皆様のくらしと環境を守ることなどを目的として、家庭などから排出された汚水を処理する事業を行っています。

このたび、下水道に関する町民の意識や利用状況等をお聞かせいただき、今後の事業運営の基礎資料とするため、全ての世帯を対象に「下水道に関する町民アンケート」を実施することとしました。

ご多用中とは存じますが、本アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年4月

別海町建設水道部上下水道課



よろしく
おねがいします

【ご記入にあたってのお願い】

- ・ 該当の番号を○で囲んでください。(設問によっては、番号をご記入ください)
- ・ アンケート調査表・返信用封筒には、お名前やご住所を記入する必要はありません。
- ・ ご記入が終わりましたら、アンケート調査票を同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、4月30日(日)までに、最寄りのポストにご投函くださいますようお願いいたします。

【アンケートに関するお問い合わせ】

〒086-0205 別海町別海常盤町280番地

別海町役場建設水道部上下水道課(管理担当)

直通電話番号 0153-74-9846

代表電話番号 0153-75-2111(内線 4511・4512・4513・4514)

FAX番号 0153-75-2349

Eメール jyogesui@betsukai.jp

※アンケートは、裏面からはじまります。

◆下水道に関する町民アンケート調査票

1 あなた自身のことについてお伺いします。

問1 お答えいただいている方の年齢を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- | | | | | |
|-----------|----------|----------|-----------|----------|
| 1. 20 歳未満 | 2. 20 歳代 | 3. 30 歳代 | 4. 40 歳代 | 5. 50 歳代 |
| 6. 60 歳代 | 7. 70 歳代 | 8. 80 歳代 | 9. 90 歳以上 | |

⇒問2へ

問2 お住いの家族構成を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|---------|
| 1. 1人 | 2. 2人 | 3. 3人 | 4. 4人 | 5. 5人 | 6. 6人以上 |
|-------|-------|-------|-------|-------|---------|

⇒問3へ

問3 お住いの形態を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|--------------|-----------------------|
| 1. 一戸建て住宅 | 2. 共同住宅(アパート・マンションなど) |
| 3. 住宅と事業所の併用 | 4. その他() |

⇒問4へ

問4 お住まいの地区を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- | | | | |
|---------------------------------------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 別海市街(常盤町、宮舞町、旭町、寿町、緑町、川上町、新栄町、鶴舞町) | | | |
| 2. 別海地区(上記以外の地区) | | | |
| 3. 西春別駅前市街(寿町、栄町、錦町、曙町、西町) | | | |
| 4. 西春別市街(幸町、清川町、昭栄町、本久町、宮園町) | | | |
| 5. 西春別地区(上記以外の地区) | | | |
| 6. 尾岱沼市街(港町、潮見町、岬町) | | | |
| 7. 尾岱沼地区(上記以外の地区) | | | |
| 8. 中春別市街(西町、東町、南町) | | | |
| 9. 中春別地区(上記以外の地区) | | | |
| 10. 上春別市街(旭町、栄町、緑町、南町) | | | |
| 11. 上春別地区(上記以外の地区) | | | |
| 12. 本別海地区 | 13. 走古丹地区 | 14. 中西別地区 | 15. 上風連地区 |
| 16. 泉川地区 | 17. 奥行地区 | 18. 豊原地区 | 19. 美原地区 |
| 20. 大成地区 | 21. 本別地区 | | |

⇒問5へ

問5 お住いの場所は下水道供用開始区域の内か外かについて教えてください。(どちらかに○)

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 下水道供用開始区域内である ⇒問6へ | 2. 下水道整備区域外である ⇒問8へ |
|-----------------------|---------------------|

※各地区の供用開始区域については、別海町ホームページで「下水道
供用開始区域」と検索のうえご確認ください。(右記のQRコードで確
認できます。)



問6 問5において、「1. 下水道供用開始区域内である」に○をつけた方にお伺いします。現在の下水道使用状況について教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|----------------------|----------------|
| 1. 下水道が接続されている ⇒問12へ | 2. 浄化槽である ⇒問7へ |
| 3. 汲取り式である ⇒問7へ | |

問7 問6において「2. 浄化槽である 3. 汲取り式である」に○をつけた方にお伺いします。今後、下水道への接続を考えているか教えてください。(どちらかに○)

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 考えている ⇒問10へ | 2. 考えていない ⇒問11へ |
|----------------|-----------------|

問8 問5において「2. 下水道整備区域外である」と回答した方にお伺いします。現在の排水施設状況について教えてください。(どちらかに○)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 浄化槽である ⇒問12へ | 2. 汲取り式である ⇒問9へ |
|-----------------|-----------------|

問9 問8において「2. 汲取り式である」と回答した方にお伺いします。今後、浄化槽の設置を考えているか教えてください。(どちらかに○)

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 考えている ⇒問10へ | 2. 考えていない ⇒問11へ |
|----------------|-----------------|

問10 問7および問9において「1. 考えている」と回答した方にお伺いします。下水道若しくは浄化槽に改修する予定時期について教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-------------|---------------|
| 1. 令和5年度に改修 | 2. 未定(令和 年予定) |
| 3. その他() | |

⇒問12へ

問11 問7および問9において「2. 考えていない」と回答した方にお伺いします。どのような理由で下水道若しくは浄化槽の設置を考えていないのか教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|---------------|----------------------|----------|
| 1. 工事費が高すぎるため | 2. 家の建替えや改築する予定があるため | |
| 3. 借家のため | 4. 年金生活のため | 5. わからない |
| 6. その他() | | |

⇒問12へ

2 下水道について

【下水道の種類】下水道には汚水と雨水があり、家庭や事業所から排出された汚水は、污水管を経由して、処理場で水をきれいにした後、川へ放流されます。道路等の雨水ますなどに入った雨水は、雨水管を経由して川へ放流されます。下水道の維持管理の費用は、汚水は下水道使用料で、雨水は公費(町税等)で賄われています。

問12 下水道について、知っていることをお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--------------------------------|
| 1. キッチン、水洗トイレ、お風呂などで使った生活排水を流す |
| 2. 悪臭や、ハエ・蚊の発生を軽減し、生活環境の改善を図る |
| 3. 生活排水などの汚水进行处理して川に戻し、水質を守る |
| 4. 大雨や雪解け水を速やかに川に流す |

⇒問13へ

問13 大雨などの時、浸水被害に不安を感じたことはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------------------|--------------------|
| 1. 家にいて不安を感じた | 2. 不安を感じたことはほとんどない |
| 3. 町内の道路を通行(自動車などを含む)していて不安を感じた | |
| 4. キッチン、トイレ等の排水の流れが悪くなった | |

⇒問14へ

問14 日頃の下水道における環境対策で心がけていることを教えてください。

(あてはまるものすべてに○)

- | |
|------------------------------|
| 1. 食用油や生ゴミなどを流さない |
| 2. トイレへ水に溶けないもの(紙おむつなど)を流さない |
| 3. 雨水ますに汚水やゴミなどを流さない |
| 4. 特に、対策をしていない |
| 5. その他() |

⇒問15へ

問15 別海町の下水道は今後どのように進めるべきとお考えですか。

(優先度の高い順に2つ選び、数字を記入)

- | | | | |
|------------------------|---|--|--|
| 1. 下水道使用料が安いこと | 2. 川や海の環境を守ること | | |
| 3. 災害(地震・大雨・停電など)に強いこと | 1 番目 2 番目 | | |
| 4. 施設の老朽化対策を進めること | <table border="1"><tr><td></td><td></td></tr></table> | | |
| | | | |
| 5. その他() | | | |

⇒問16へ

3 災害への備えについて

問 16 災害に備えた飲料水等の保存を行っていますか。(どちらかに○)

- ⇒問 17へ

問 17 長雨や台風が近づいたときに、お風呂などに水を溜めますか（どちらかに○）

- ⇒問 18へ

問 18 問 17 の質問で「1. はい」とお答えの方にお伺いします。

溜めた水の利用方法について教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- ⇒問 19へ

問 19 災害が起きた際の情報はどのように収集されていますか。

(優先度の高い順に3つ選び、数字を記入)

- ⇒問 20 へ

1 番目 2 番目 3 番目

--	--	--

4 下水道の料金について

問 20 現在の下水道料金について、どのように感じていますか。(あてはまるもの 1 つに○)

1. 高い ⇒ 問 21 へ 2. やや高い ⇒ 問 21 へ 3. 妥当 ⇒ 問 23 へ
4. やや安い ⇒ 問 22 へ 5. 安い ⇒ 問 22 へ 6. わからない ⇒ 問 23 へ

問 21 問 20 の質問で「1. 高い 2. やや高い」とお答えの方にお伺いします。

そのように感じる主な理由を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- ⇒問 23へ

問 22 問 20 の質問で「4. やや安い 5. 安い」とお答えの方にお伺いします。

そのように感じる主な理由を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- ⇒問 23へ

問 23 現在、料金はどのような方法でお支払いですか。(あてはまるもの1つに○)

1. 金融機関での口座振替によるお支払い ⇒問 25 へ
2. 金融機関や役場窓口での納付書（現金）によるお支払い ⇒問 24 へ
3. コンビニエンスストアでの納付書（現金）によるお支払い ⇒問 24 へ
4. コンビニエンスストアでの納付書（電子マネー）によるお支払い ⇒問 25 へ

問 24 問 23 の質問で「2. 金融機関や役場窓口での納付書（現金）によるお支払い」または「3. コンビニエンスストアでの納付書（現金）によるお支払い」とお答えの方にお伺いします。現在のお支払方法を利用している主な理由を教えてください。

(あてはまるもの1つに○)

1. 納付書による支払いの方が便利だから
2. 口座振替の手續に手間がかかるから
3. 口座振替は支払日が固定されているから
4. 口座振替できることを知らなかったから
5. 特にこだわりはない
6. その他（

⇒問 25 へ

5 上下水道課のサービスについて

問 25 上下水道課職員（検針員含む）について、ここ１～２年間の対応（電話対応を含む）はいかがでしたか。（あてはまるもの１つに○）

1. 満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満
6. 接する機会がなかった

※やや不満、不満とお答えの方は、その内容を教えてください

⇒問 26へ

6 その他

問 26 下水道等事業対するご意見やご提案など、ご自由にお書きください。

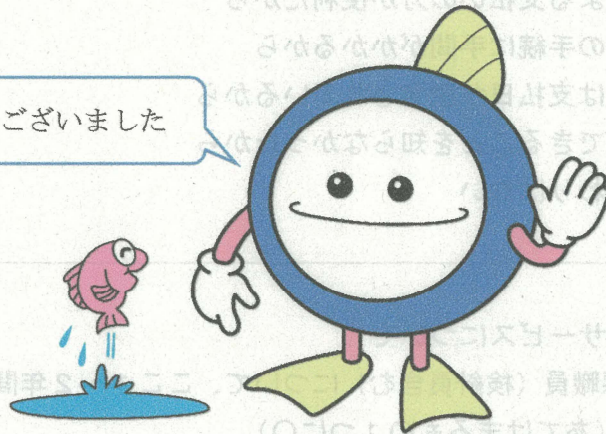
[illegible]

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

調査票を同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、4月30日（日）までにポストにご投函くださいますようお願いいたします。

へ 05 問

ご協力ありがとうございました



下水道マスコットキャラクター
「スイスイ」

へ 05 問

[Empty box for response]

の 05 問

。の 05 問

[Empty box for response]

。の 05 問